

Pocket Diary

1918



Tom

THE

POCKET

DIARY

FOR

1918

---

THE 7TH YEAR OF TAISHO

---

HAKUBUNKWAN

TOKYO

Iwasaburō Takanosu

## NOTES FROM 1917

JANUARY

1918

1 TUES. (火)

掛枝立等，復起木帆，至後壁外，著之，會年三十  
五歲，小科七行吏及助官府官木守行史之任，凡  
七年，嘗半壁，積土七尺，上植之，依壁而生，一株  
可，8.10，其根一茎，8.50台北二等，下井東海加  
1.26=3.26，土7=8.56=3地坡：9.10，著無公道，  
投心歸事，三行吏及助官周田史已，在，小科史官被移  
去，監管缺，未以補，視、至，下井旁東大車，告野北史  
3 WED (業) 西斯山中，一二二二，八月三日，四時

南島內旅山竹道沿，一門以北段路程，境況  
宜宣報各軍。今自北：即今小王東軍打人芝、凌水河  
畔川等處（此綱支部一至八個組）是望江材料，  
集于竹心湖心，五營半下村七支八部：所半下  
廿支，極之北（海鹽縣）在空頭奇是一二級半  
次段段段段段段段段段段段段段段段段段段段

3 THUR. (木) Genshi-sai

午前十時左右車上，以節省，故又取走此次所用之圓田史及全，  
本地監禁林，現已忘盡找來，室內以瓦砌就壁上，皆  
破缺不全；十二時因需宣食肉和酒，至鄰山之牛小  
種之野味，既明了，二時半一至時，又時過北坡  
之山，其氣候甚熱，惟恐土壞反覆，十時又

× + ロキヨリ 22 + エカイ化了佛傳 乙正心  
二十日 + 27

Taisho VII

1ST MONTH

4 FRI. (金) 前山時帰寺史、一ノ木モ施山、立、全  
川中内地一、木柴タクス、十時半度八分、11時左高工  
課長田坂千助君技術野尻章史並野豊宣寺坂史井印  
東山實次山越寺一丸、大半土地分配、外方(即物語)、  
二時整(内)に材料、供給、12時半度八人、金宝地  
走り更々、13時退廻吉部一ノ木、小科史川枝明、ナク  
五時、シヤリエケ; 故管(四十号)、七時止投、四人、7会

5 SAT. (土) 以下付史、意久多、八人用毛、之故、向

回 Shinnen Enkwai [十二時叶休]

6 SUN. (日)

A bad workman quarrels with his tools.

下手の道具しらべ

(4)

JANUARY

1918

7 MON. (月)

8 TUES. (火)

9 WED. (水)

A baited cat may grow as fierce as a lion.

窮鼠却つて猫を噛む

(5)

Taisho VII

1ST MONTH

10 THUR. (木)

11 FRI. (金)

12 SAT. (土)

A book that remains shut is but a block.  
賀の持腐り

(6)

JANUARY

1918

13 SUN. (日)

14 MON. (月)

産業興奮政治家只以爲不變方略也。欲(計)謀之  
亦十時半起牋，小憩一丈八分後，午一時退小糞，上  
行；午二時半始出，到此已是二時半，四時退便盆，行易  
鍛(鍛)兒(ニテ久松公夏 20, 21)因中高丈量(ムツ)，八  
時半歸，中(中)數字(支)時用完，入浴後，仍就宿  
午心算演算稿，草又

15 TUES. (火)

Adversity makes a man wise.  
難波を玉にす

(7)

Taisho VII

1ST MONTH

16 WED. (水)

朝六時、先づ寝入り、午後八時半、船内にて、動搖、夕食心地  
良し。外味 deck. billiard = 遊戯、遊休場九市筋七  
丁目、安全地帯(船)、船内音楽室(船内)

17 THUR. (木)

此泊中八時より朝食、室へ入るまで、船内地盤  
堅く、再び本入り金食、室へ入る = 賽江丸半道  
印、動搖アル。八時半、中、支上半一時半、四人、  
deck. billiard = 戲戯、所量尚敷大時外味

18 FRI. (金)

朝五時、吸門司汽船外、着、笑心、摸擬船車入斗口、  
八時前、車入り、八時、大時半、吸門、十時半、  
上室、9.50、午車若く、豪華、模擬、豪華、  
吸門、個ルタク、一日航船、東京、午後、午後土所、  
豆太行、吸門、市中、数多、一時、ツツク、御座、  
天井、入り、海ロード、7.10、急行、平一草、ニキ、在  
下部、運物、吸門、午後、車入り、大時

A falling drop at last will cave a stone.

點滴石を穿つ

(8)

JANUARY

1918

19 SAT. (土)

床休、夢此較的用か=朝七時、吸門休、未座迎  
一時、香、駆遠、入りテ、温暖上夏二時、  
腹、船内夕八時二十分、車駕、着、小火連、夜連、  
車一台、音物、吸門、豪華、内室、八十時前入浴  
後、十一時半、吸門休、又

20 SUN. (日)

午前、入音物、解包、十七時、土産物、家人、今又十  
世紀、大作、二支士、室半以上、分等、二、三上、支、  
午後、久向勝、二十六日、上車未、半、住支、一、此先カ  
タヒ、金、妻、望ナカハ、物語、天、御先竹、史、乃、  
シ輝子、中ヤーハト告ガ。

備義、晴少、トス

21 MON. (月)

前8-9 大時、十一時、23、33、元宣、北陽、行、便、  
・因、塙、移、名利、ナヒ、オ、十世紀、史、子、在、夫人  
・向、行、又、吉、次、行、之、行、ナ、行、ナ、  
・久向、史、半、  
備義、晴少、トス

As the boy, so the man.

三つ子の魏百まで

(9)

Taisho VII

1ST MONTH

22 TUES. (火)

前10-12大卒；午後状、印刷木版行史、北之丸  
13時迄、北之丸  
午四時、足立島田、内閣文部省事務、在、夕食地主  
午九時、退院

23 WED. (水)

午前久向本筋、午後、午後、カツラ屋  
午後、北之丸

24 THUR. (木)

前、9.15-11.56 陸路  
午前九時  
午後九時  
午後九時、内閣文部省事務、オカトス、午後、其、又は  
通勤、金券、モード一切打切り、意味の文様、ルート

(10)

Better be the head of a cat than the tail of a lion.

龍口となるも牛尾となる勿れ

JANUARY

1918

25 FRI. (金)

午前、Stetson's Year Book 1918, Japan, 午後、  
17時、北之丸、行政室、高橋、吉良及清義  
早付、夕食、テニサ付  
夕食後、車付、午後、体験、午後、全、晩、  
又、高橋、吉良にトコトコ

26 SAT. (土)

午前、置義早付、午1-4 大卒補遺  
午前、午後

27 SUN. (日)

午前、カツラ屋、カツラ屋、北之丸(子午)、下村、吉良、半蔵  
食事、北之丸、下村、吉良、中井、山川、面、吉良、妻、北  
村、北之丸、吉良、北之丸、吉良、吉良、吉良、吉良、吉良、  
午後、北之丸、  
午後、北之丸

Between the devil and the deep sea.

進退維谷まる

(11)

Taisho VII

1ST MONTH

28 MON. (月)

前8-9 大半，地山行風空氣元々少體異常

29 TUES. (火)

前10-12 大半，行風空氣易變

夕行風空氣行風空氣車才松伊有清次風雨風急時  
相接ス

30 WED. (水)

11-12 夜行風中利人太極空氣起來 太極一  
夜行風急車行風空氣車才松伊有清次風雨風急時  
相接ス

(12)

Birds of a feather flock together.

類を以て集まる

JANUARY

1918

31 THUR (木)

前9.15-11.50 風雨

行風空氣車才松伊有清次風雨風急時

By other's faults wise men correct their own.

前車の覆へるは後車の誠め

(13)

1 FRI. (金)

10.40 - 11.50 韩国  
大韩航空 韩国航空

**2 SAT. (±)**

午前就轉12年壬辰，卯月庚子而會得乙，丙寅  
空、立春，丙寅之日全沒壬辰卯子在

3 SUN. (日)

午前碧雲院開院式、午後大時計口子承事  
紀念酒會、午後演說二十時半許又、即送福島  
修了子在。

午时，由王一亭作此跋。史浩以“全之”并以“清公  
配先人”而卒。全心地忠心八叶，比肩五季，向夕清江  
川合，追思四叶，事三节明，完视正子初生也。  
辛巳

Easy to say, hard to do.

言ふは易く行ふは難

1918

4 MON. (月)

前8—9大年 11岁半研究  
吸烟对肺在气管炎半射  
多烟因吸烟史吸烟明治国送公从入社时  
保长人上人

5 TUES. (火)

前10-12大主，  
左一時半內務省擬使調回吉會第八局一等第二級  
主一小八一四時前散會  
午台議事會二時半退下  
未夕六時小科史列於委員會，總理送之主

6 WED. (水)

初当主胃痙攣，走心告焉。大加責諭，逐出。根牛之役，  
此役之長，以之治馬，不治人也。而以主財，則非之。  
人；攻計，行之，害之，而反以之，有其害，無其  
益。根牛回次，在氣穴穴室，門相接，以告之，而反以之，  
于后若猶中福。因史來訪同一處，意均之而不及全，大  
攻焉而根牛不加益。大攻而增耗，則之意志，極之而  
全，則之而一卦，皆是也。

A rolling stone gathers no moss

轉がる石に芭蕉さま

Taisho VII

2ND MONTH

7 THUR. (木)

男高小学校の教員会議開催、Balderton  
 Primer of Statistics 3種類、Dental体操、明治10  
 歯科醫師会議、医師会議、半日不就田中史、荷物  
 荷物3種類、運動会ヤード

8 FRI. (金)

大樹喫茶 10.40—11.50 在宅、  
 リーフ会議開催、午後金田、妻貢、行友堂土井伊史  
 、五十鈴延寿ス、年次史及年次計画問題等の討  
 紛ス  
 タオルを洗濯し、Balderton 3種類

9 SAT. (土)

午前中央会議、後田哲太郎史事課因勢調査、妻貢  
 滅又、猪又川、車旅ス、  
 十一時研究室有登場上田次子夫婦の急病、妻貢金田、五十  
 相談に中野、猪又川に連絡ス、午後、立川市へ出事務  
 理ス；軍島歴史教室  
 タジユク、Sher. Arrows 3種類

Custom is second nature.

習慣は第二の天性

FEBRUARY

1918

10 SUN. (日)

午後上野又銀山、3月1日、駒込五丁目十番、新井  
 室、窓ガラス又暖房又平川ナメ吸草又竹子花器  
 Tazuk 3種類

11 MON. (月)

午後Kigen-setsu 事務直一東京訪問現在、特行向  
 事務交換、四勢調査事務之外、  
 希望達成の牛込史、恩賜スヘキ吉行ス  
 久慈永史未行  
 福田史、近ちに過日、大改高商、件、到着誕生日等  
 トハナガスル故、平井、外十局了却ス

12 TUES. (火)

午前10-12 大手、午後研究室 優唱奉公会幹事  
 ト今年娘、乞うけ相談ス

Diligence is the mother of success.

勤勉は成功の基

Taisho VII

2ND MONTH

13 WED. (水)

午前、统计局の川井牛野史、市立一史、志望達ベオ、  
以降二階堂、二史、统计局会計課長事務官相生二時  
迄、行及至、川井牛野史、Census調査  
夕大時計数二行室、北海道社会局小越、既第史、根  
九行済税率ニテ年左、立井一史、宝尾志史、根九  
十時半の内定

14 THUR. (木)

午9.15-10.45在室  
ソーマサハ天童下村彦也、丰田一美、大庭多熱、調査  
・金2人、意見ニテ是正～付、主、Census調査  
夕7時、酒屋十時半

15 FRI. (金)

午10.40-11.50在室  
大庭多熱、主、Census特、Benzfrighting十時半  
夕8時、酒屋10時、酒屋十時半

Doing nothing is doing ill.  
閑居すれば不善をなす

( 18 )

FEBRUARY

1918

16 SAT. (土)

既の在室、中央公論、宇ス～「國勢調査、意義大詮  
八指又、草に初ル  
午方一時半、川井、大庭、酒屋三人、既度、酒屋セ  
既度、一同有口強制種種アリ

17 SUN. (日)

午前八時、既公洋人の調査部、主一馬支拂  
既の在室、公論、莫ス。

18 MON. (月)

午8-9大半、  
行及至又、大庭又、酒屋十時半、既度、丰田既  
既度、酒屋十時半

Every country has its custom.  
所變れば品變る

( 19 )

Taisho VII

2ND MONTH

19 TUES. (火)

前10-12 大事、研究室  
ノ中国史实地考究科大事件改訂教員、大事制度改正  
意見交換会

20 WED. (水)

午後研究室の会議後連絡会  
夕方市社会改良委員会にて開き、施設改善の  
報告(案)審査

21 THUR. (木)

前9時-11時 研究  
午後研究室 大事会場へ搬入準備連絡会  
午後1時-2時 講義会、午後研究室の實業者、  
相談会アリレバウツ  
夕福島丸旅行

Men of sense often learn from their enemies.

智者は屢々敵に學ぶ

(20)

FEBRUARY

1918

22 FRI. (金)

山田阿彌田次平今井元一哉太田「Wendolin」  
想、ラジオ  
タケベ川口復病早川寅次

23 SAT. (土)

午後研究室 楊吹-松原

24 SUN. (日)

午前井山見上へ、ちがう近く中込、伴・オシム・コトハ屋  
必要アリ旨に連絡  
午後母上へ一郎及妻子と往く所草創合=ヨキエリ一社へ  
夕食会  
福岡史事方に、宣文ヨリ中越"definitive"計画、福岡史  
高級院、大ニ重々切往々至ル整成マニ自由ナヒ地  
位、左ハヨリ内史、タナヘント右ヘナニ時節帰宅サル

Evil communications corrupt good manners.

朱に交れば赤くなる

(21)

Taisho VII

2ND MONTH

25 MON. (月)

前 8-9 大事 ノーナルス 在室 Pamphlet 整理入  
書類の準備  
夕食の支度 二十回目

26 TUES. (火)

前 10-12 大事、研究室整理  
夕食の支度 - 高田旅館へ予定 (行方不明) し私意、支度で  
贈子の贈り物

27 WED. (水)

研究室整理へ  
知事考査書類にて下級官吏等、事務官等と交際  
内閣主導の研究室考査会議室等の場所にて上  
記の十二時頃より現地へ

FEBRUARY

1918

28 THUR. (木)

前 9.15 - 11.50 在室  
研究室 Dissertation 完成第一回の提出  
予定中止回の如朝日中西大阪支店

前 9.10 - 11.50 在室  
予定の提出

Taisho VII

3RD MONTH

1 FRI. (金)

午後10:40 - 11:50 時政  
Ziguk 3種類

2 SAT. (土)

午前11時文部省現地調査課一先づ行け、  
因る事九時半迄済生の日本史改訂の歴史編、校正着手  
午後2時半日本史改訂

3 SUN. (日)

午前大審・元月十二日未明に於て公判終了  
協会副会長・外は相撲  
Ziguk, Shel. Courage 3種類

MARCH

1918

4 MON. (月)

午前8-9 大主 市政室 Ziguk 3種類  
午後2時半前

5 TUES. (火)

午後10-12 大主 市政室 校正・既事 本二時半吹田市役所  
文部省・行方不明者制改正案・日本大正十一年五月廿八日  
二時半行方不明者制改正案・日本大正十一年五月廿八日  
七時半及二時半終了

6 WED. (水)

午前1時半内閣官房午後1時半 市政室の子熟研修会開催  
午後2時半行方不明者制改正案・日本大正十一年五月廿八日

A little knowledge is a dangerous thing.

生かぢりは大疵の基

(24)

God defends the right.

天道善に幸す

(25)

Tainho VII

3RD MONTH

7 THUS. (木)

前 9.15-11.40 研究室

后研究室にて執事又

夕方書類の提出へと向う

8 FRI. (金)

前 10.40-11.50 研究室

后研究室又は講義室にて書類の提出

9 SAT. (土)

第一時向計り研究室

第一時半より二時半ヨリ先づ研究会、第二次討論会  
等の開催あり、此中講演又は発表後は各員は座  
田中園等が、講演の後は、研究会の開催となり、物語又  
全員で会場へ向ひ、其の後は、第一回の会議に  
参り終り、

第二時半より三時半まで研究会の開催となり、

第一時半より三時半まで研究会の開催となり、  
天は自ら助くる者を助く

MARCH

1918

10 SUN. (日)

午前梅若史未傍全草引言に付し、次第今再び次第ア  
ル局へ達シ

此の時正又講義半付へ從事又

午後有事史セサセシモ勢調主導的局事務支拂一トナ  
動ク

11 MON. (月)

研究室及び講義半付

12 TUES. (火)

前 10-12 大半、研究室小群セラレ及現一馬力本村  
で講義付セシテ更に研究会の開催又は研究会の開催  
向處、便立の実施又は向處に講義付セラレ候内里  
ニ号：大半讲義に就き論じ

Good swimmers are oftenest drowned.

善く泳ぐ者は溺る

(27)

Talsho VII

3RD MONTH

13 WED. (水)

次ノ研究室校正の事又、立島研男史兄弟立島時夫  
来訪

14 THUR. (木)

前 9.15 - 11.50 研究室

リーフ研究室

午四時半後計局午後議定会、土二七十六・ソウ  
東ノ議事、次ノ現事二名ニシテニ名ノ同氣者トモト  
行方全一空、一名ノハナ勧告アリ固辞ス  
午六時半生事、向人ノトヨトモ雨中、未子半ア  
往復ノ後、晚二十時過敷氣

15 FRI. (金)

前 10.40 - 11.50 研究室

午文時半校正河原一郎ノル牛野史、招待会、生第、  
牛野史入院史、外依ホヒオ

長即史ノ返事アリ他、事竟、更作上譯シ來リ

Good health is above wealth.

健康は富に優る

(28)

MARCH

1918

16 SAT. (土)

研究室

升山又工井海中ノリ史、火牛ヘコリナ上場行  
川上車ア此ノ又工、東京駅迎ニ此ノ車  
往夕甲種ス車ノ進ニリ此母上場運行ナム  
是支ナリ

17 SUN. (日)

午一時半土氣、ソラヨリ半室候者、半土地薄物  
候者、半リチ等者十之数、全ノ先ノ班在林半履  
行、半半上、立葉、ソラヨリ半ノ半行之、半捷、  
從事、行半リ、半半ノ半喫主義トノ皆變成、十四名、  
被革者、半半行而底、奉上田内地半泥國、王家  
通過ス、五時喫散氣、丸山史ノ甚速、ソラヨリ福  
田

18 MON. (月)

前 8-9 大半

前 11.20 ハ東京駅、本陛下羊山ツ、還幸、立高  
有勒仕立傳代トヨ奉迎ス「ハツ」、「ト」、「」

午研究室

午大時草地野田屋ノハル村支村、欲近氣、  
丁ニニ端室以蔭田中堤及全、五名ナサ

Happy is he who owes nothing.

負目なきものは幸なり

(29)

19 TUES. (火)

前10-14 大季，研究室  
久々止の二次性工場歴史

20 WED. (水)

午前時飮行。小四、裴、沈文史行。在山東北岸，計  
計初度向東，整成乃復整書，至急送引。乃東

行碑文，研入主

尔立時奉士氣以社氣政策奉氣久經商事政委會  
所長氣軍團執派委員毛澤東等二時同，  
此日午前九、三時在一束毛執派委員，事仁實孔志  
望以一局毛子他半以

21 THUR. (木)

回 *Shunki-koreisai*

以上機械、工具、儀器、材料費約計12  
萬元，此項款項，先由前後方各負擔一半。

He who pursues two hares catches neither.

( 30 )

二兎を追ふものは一兎を得ず

正月時幸生生意時 延壽故計生紀念  
大和製造及今村次吉君 謹啓  
元年正月一ノ日成り慶会 人生之1918年  
車京停車場 MARCH 1918

22 FRI. (金)

10.40-11.50 現況

朝八時半坡子芳由支那行來東京次日  
（一九一九年十一月廿一日）山岸河津福田塙松井田  
（次日，諾氏上岸、博士修補者地在高村洋行之  
文章、作川穂千吉、荒遠、河田忠、立部才  
而川行之至川口（飯塚）、川口、模様  
の有りて、

**23 SAT. (土)**

行文堂 午汉

24 SUN. (日)

The light of the body is the eye.

### 身の光りは目なり

( 31 )

Talsho VII

3RD MONTH

25 MON. (月)

午前 8-9 時半、行方不明の邊境半島  
 リ朝日報及今川新聞改編、實業及農業会議、並に地主旅進  
 会社に主要議事は走越山の東岸へ運行され  
 (送電二十七人)

26 TUES. (火)

午前 10-12 時半  
 午後 2 時佛慈社、午後 3 時半より、平文式 31 日 2 時  
 8 分  
 行方不明の西田富山史事務所因水季会船代合計、42  
 付半張アリ  
 此後一時事  
 事務所

27 WED. (水)

午前一部午休後行方不明の半島にて、午後 4 時半  
 行方不明の北山史事務所因水季会船代合計、42  
 付半張アリ  
 午後 2 時半より行方不明の作務、次に午後 4 時半

(31) (32)

No smoke without fire.  
 火の無い所に煙は立たず

MARCH

1918

28 THUR. (木)

午前 9.15-11.50 陸況、小村支那  
 行方不明の北山史事務所因水季会船代合計、42  
 付半張アリ  
 午後 2 時半より行方不明の北山史事務所因水季会船代合計、42  
 付半張アリ  
 行方不明の北山史事務所因水季会船代合計、42  
 付半張アリ

29 FRI. (金)

午前 10.40-11.50 陸況、行方不明の北山史事務所因水季会船代合計、42  
 付半張アリ  
 午後 小村支那

30 SAT. (土)

午前 2 時半より行方不明の北山史事務所因水季会船代合計、42  
 付半張アリ  
 午後 3 時半より行方不明の北山史事務所因水季会船代合計、42  
 付半張アリ  
 行方不明の北山史事務所因水季会船代合計、42  
 付半張アリ  
 行方不明の北山史事務所因水季会船代合計、42  
 付半張アリ

Ill news travels fast.  
 悪事千里

(33)



Taisho VII

3RD MONTH

31 SUN. (日)

午前十一時御幸宮村町。二階堂史訪、口東、心  
事。情説。午後14時半迄抱持年、希望達成。  
一時過往。  
午後2時下村東来訪。  
午後3時改め午後4時半四人往々上池。數多  
年輪頃。

此ノ決意は心にて正一ノ向歎小解讀也。他生  
外意。

月

(3) (34)

To save time is to lengthen the life.  
時間を節するはこれ即ち長命なり

APRIL

1918

1 MON. (月)

午後1時半抱持(松川中)を訪れ去り。午後3時  
午後2時堂史御見立。車内入浴。之故に抱持  
リル。ナリヤマル立心からト、意向十分。左へ出  
江田君の返事。再び、便り。  
山川君の福岡九重の旅館にて、出来アリ。

2 TUES. (火)

午前1才内務省へ行。大内省へ里田君抱持事  
大内久次郎。西勢御主毛利元就。伊達宗家、越后  
守護。北条時氏(北条義時)、午後御見立キテ  
此事。

3 WED. (水)

向 Jimmu-Tennosai

知る所止無し。便りトス

Knowledge advances by steps, and not leaps.

知識は歩一步進みて飛躍せず

(35)

Taisho VII

#### **4TH MONTH**

4 THUR. (木)

10.40 - 11.50 球理

午後二時研究室へ、久留米先生と行儀先生の会見を  
直上、件の件は改めて之時故に

5 FRI. (金)

此研究室整理一派事又，午天隈川教授，有  
青山内科一派事又  
林立一派事又  
少士博士，住上野高木博覽會會場

6 SAT. (土) (田中らま病院会議室一人一マスク)

To the pure all things are pure

心静きものには萬物皆清々

APRIL

1918

**7 SUN. (日)**

牛顿力学的统一性和计算能力的发挥，决定了它的统治地位。从那时起，科学就沿着这条道路发展，而不再沿着一条直线发展。

車の運転の練習、普通免許の用意です。

工友史事

脚田東大朝退社，東及川全，幾分豫知（シテシテ）

8 MON. (月)

午前由鴻尚會計課的邱志慶(1) + 鄭士傑(2)調查(3)次死兒，  
十一時半辦公室訪問牛姓女，意向：以人為主、相待，上問題  
發計局、牛姓女：答：本，此里口東人，(未經向)，意見：任  
不對+十一；(已等辦及至-11)，理由：被拒，無考，自己  
二哥七四毛 (楊復全處理可後，2+心直氣壯：答2)  
午計：1、李毅，2、才相待+人

⑨ TUES. (火)

午前九時過赤塚十時十分、汽車→車主駕鹿十二等  
足大破着下車左4-等計、候=光方史三五の今  
長、伴、往過り候り史、一人の口火、留(シテ)ニシテ、  
甚(シテ)御不尚=翁(ヨウ)史、コトニシテ、乞(シテ)辞去二時二十  
八分、汽車→子守ゆへ、更(シテ)湯舟一、電車内シ和田  
正先生、お会、福住→御心、十四年二月還(シテ)養  
生館へ投宿。

Know thyself.

己れを知れ

Taisho VII

4TH MONTH

10 WED. (水)

午後大雨一室、既り行入室易き方類、叶、整理  
午後校舎事務室へ行方事々

11 THUR. (木)

午後大雨、室一室易き方類せば先立室、午後  
金会以支造心二時半差生缺立 仁3.12.未申  
午後5.05 車至駅、馬士へ御免  
午後本院事々

12 FRI. (金)

前10.40-11.50 理理  
午前九時一室易き方類、協議今ラ僅キス山半丸(四時  
退学)上地森史及森代役及案生ルニ二時のみ時半  
・前半2缺候、原室一室易き方類、午後5  
午後行徳寺中央江戸城支会、行方事々

Oppression causeth rebellion  
壓制は叛亂の因

(3) (38)

APRIL

1918

13 SAT. (土)

午前研究会終了後、午一時行計局会布川屋市内、森田  
桂子面会

14 SUN. (日)

午前東京電力支社西野地主成一室訪  
午後又一時半空手遊び江戸川堤防、午後  
・八ツ橋を走る

15 MON. (月)

午前研究会整理一院事々  
午前九時地精堂新上幸枝牛鳴片、雨勢調達乞者福井  
今ラ數高、卓上煙灰アリ金之五法<sup>2</sup>十時缺候、四時  
福岡東上一時行方事々

A burnt child dreads the fire.  
少傷せる兒は火を恐る

(39)

Taihō VII

4TH MONTH

16 TUES. (火)

午後行方室整理

午後、聖年院選舉=通事セシナス

17 WED. (水)

午前10時半-11半時次會議實地視察、設計表、地圖等、付  
送者、其一午後行方室、有變更出處、被用作設計  
工作、他、行方室の刀、扇子、Card整理=11時半  
終了、午後2時半-3時半  
夕食、午後正午=行事ス

18 THUR. (木)

午前10.40-11.50 計算

午後行方室、社務所等、四等半段計師片行儀式  
会動向七件、全の午後半支度、領主報告他  
公、全地籍、元向過、軍械等

午後2時半行方室、テロ人命失く御内大臣犯了之  
機知促之歴史、行動主義、社会的現象、行方  
十一時散会

Knowledge is power.

智は力なり

(40)

APRIL

1918

19 FRI. (金)

午後行方室、社務所等

種種作業中、午後半時頃まで、各部会代(支局)、  
品川駅、東京駅、新橋駅、品川駅、新橋駅、  
翌日(20)午前方面、代表者、中止の車両設計写真等入  
れ、午後一オクリ

20 SAT. (土)

行方室、社務所等

午前5時半、午後、同次會議開會之管轄事務報告及協議、心  
合會役九時散会

21 SUN. (日)

午前10時半行方室、社務所等、午後半時

午後車両事務、同次會議開會之管轄事務

午後1時半散会

Late fruit keeps well.

大器晚成

(3)

(41)

Taiho VII

4TH MONTH

22 MON. (月)

前8—9大年，行震主  
讒表半第二代事入

23 TUES. (火)

前16-12大年 分布於臺灣北部

24 WED. (水)

行四時之氣以應人之四時之氣也。地有四時之氣，人有四時之氣。

APRIL

1918

25 THUR. (木)

前1040-1150 遺物

在研究室裏裝卸技術專員車份的檢查量測工具等問題

中研院立山研究室協同研究會總會長  
宇喜多・山岸等三十時、到焉子分類・付漢心故厚此以  
始：全恩人・諸君之敬勵弘計乃主考山壽河波浪已  
上迄泰華人前言及年中人民及年幼之入名。今以報設

26 FRI. (金) 今ハリ体制改革, 論事アリニシ

先口行爲主 想理人情事了

27 SAT. (土)

1949年夏整理之記事

Taisho VII

4TH MONTH

28 SUN. (日)

午一時研究室→協議会へ(金井矢作松岡河原  
修、辻上也基人、又平、猪谷幸会、私書方委員)、午後八  
時~九時研究室整理→事務室へ  
午後九時半~十時半(成)要(走)・整成(得)且  
ち毎週会合(大要)ノ唱へ之ニ本懇午後集会ト  
ヒカラニ等の五時半ヨリ協議会散会  
午後九時半付ス

29 MON. (月)

前8-9大手  
体調半筋

30 TUES. (火)

前10-12大手 研究室へ整理  
午後四時半付ス

MAY

1918

1 WED. (水)

午前研究室整理→事務室  
午前九時半水原・竹寺室へ

2 THUR. (木)

前9.15-11.50 研究室→事務室へ  
午前研究室→計量室作ル 四時半協議会金井矢  
奇山等矢作(河原松岡)ニセシ人、猪谷・私書方主+研究室  
午後九時半~十時半(成)要(走)・整成(得)且  
ち毎週会合(大要)ノ唱へ之ニ本懇午後集会ト  
ヒカラニ等の五時半ヨリ協議会散会

3 FRI. (金)

午前研究室整理→事務室、午前正午一史事務局支=付  
近野・行方アリ、宮島博志來室  
午後四時過研究室正史矢作場所=是處ま行

Taisho VII

5TH MONTH

4 SAT. (土)

研究所整理の事入

5 SUN. (日)

午前正午車訪歴史、付鉄録月刊社記入、向土知  
山岸二史主、相談二件、午前後、  
午後口時半、佐江井半蔵、至八江車技会開会計用  
銀五万七、送電気工事(並子入)、正等既、翌四日以  
前支次次月、予十時前返

6 MON. (月)

前8-9大年、ソーマ研究所整理の事  
研究所及主の猪天草野  
今朝午後(火)、此日山岸又日本一人の田中  
付開拓室、教育調査会、北川大幸事会にて  
地委員一括セスヘト待存、由ナリ

(46)

If you wish to be loved, love.  
愛せられんとせば先づ人を愛せよ

MAY

1918

7 TUES. (火)

前10-12大年、研究所整理の事  
夕方車主二人達、電車博覽會見  
河内縣の河内縣歴史、社會政黨等の大会報告書  
外、地元地主集会

8 WED. (水)

午前正午車訪歴史、相談既、翌午後車訪  
午後四時半放送局、リオ花房歴史の事務局建  
立、  
午前午後猪天草、件件が處々蓋に明り、今、ナリ

9 THUR. (木)

前9.15-10.25猪天  
ソーマ研究所整理、蒙特、建築業者  
nach dem Kriegs 3種  
昨日午後川崎放送局、辛制改正、漢口外國  
晴向等川崎放送、相談會の中止

Thistles are a salad for asses.  
薙ぬ虫も好きすき

(47)

Taisho VII

5TH MONTH

10 FRI. (金)

午前行支整理、相次至れり、整理仕事

11 SAT. (土)

午前行支整理  
午後設計圖会議田保工場、「活動呈表、就  
付、實行」、氣以光付牛改本工子勢調支局  
協同、事並議合

12 SUN. (日)

午前總務部本工建設及計画事、在玄島付  
事務所計画、才採用内定、由逐人筆へ丁度地へ  
テコロジアムアヘン以降半充満半満て切替、上甲川  
テモ一ノ目三先へ  
体美半休

(48)

Nothing venture nothing have.  
虎穴に入らずんば虎兒を得ず

MAY

1918

13 MON. (月)

午8-9大車、行支支店支局  
午後上野精養軒街車城一氏、時任沟蓋を  
完成財付、松丸可成、盛會

14 TUES. (火)

午10-12大車、行支支店支局  
午後1件付  
リーフ支局開設、松丸一車地支社、監督又

15 WED. (水)

午前行支整理  
Journal Q.R.S.S. 14号

Haste makes waste.  
短氣は損氣

(49)

Taisho VII

5TH MONTH

16 THUR. (木)

前9.15—10.25 理事；ソーリ研友室 構成一社事  
夕五等半の研究室の協議会が奥戸山等製作  
所の河津森森久郎、岩東や夢保蔵研究室、  
島田、大村、吉野、本多、地図、川口元全、  
向井、喜田、日比洋セラード、中野、大寺故宮

17 FRI. (金)

午前幸田史行、社長江某主大會報告後、午北海道  
監査官作成の報告書、午土相談；ソーリ研友室 構成  
役員会、午前史行課印、午後、中古川口直之又  
吉田史行、河津、協議会の次第スヘテ故行代り使  
入午報告、午後、  
*Books Monbukagakusho*

18 SAT. (土)

ソーリ研友室 Monbukagakusho  
子熱調査行議会午後、午後吉田直之、午後、

MAY

1918

19 SUN. (日)

午前モニセ講義準備；前半松史行河川四ヶ支本筋方  
舟釣研究室製作若今井川岸ヒツトチ葉セエ  
土方年長の件就意才御シ一ツ品本ナメ  
午後口宣之史久改史川河寛一氏本筋方

20 MON. (月)

午前研究室 構成準備に又 Monbukagakusho  
午後史行課印協議、午後、

21 TUES. (火)

前10:12、又モニセ講義  
Monbukagakusho

Taisho VII

5TH MONTH

22 WED. (水)

而其年氣八箇之謂也。草之初生，人之時氣土氣，猶猶乎未發之氣，以七十二卦之序，S.W.W.集之，章之。

23 THUR. (木)

9.15-10.25 理

ソシテテ行及立、山喜支川隊長の内蔵太郎吉和内=高利酒造川井酒造川井文子吉和酒造酒造今+喜  
金会室成立の上由了後川事ナシ道場の川  
但川一清川家制酒本室因酒取扱の全門事ナリ  
ト思止川酒川酒川酒川酒

24 FRI. (金)

现研究主动脉情况，着手了；本向毛毛虫  
童节献出技术一周年了。

( 52 )

Little and often make a heap in time.  
塵も積れば山となる

MAY

1918

25 SAT. (土)

- 午前十時 支計局 拠狀第廿二代上支、總理室(大正七年  
八月四日)、件) 33號工高、函調) 諸事小計表一  
份及收件收據書吏上支、總理; 四室行藏室一  
時向計、總理印記
- 午休後總理吏持印記以授今是九人、署以、儀署送

26 SUN. (日)

1940年元月：至1940年，转为数化（分期付款）；故  
车款由买方先付一部分，而转为固定每月归买方，  
连同余款，是3年3月（即1943年3月）。

27 MON. (月)

2019年7月1日

Live not to eat, but eat to live  
食ふ爲に生きず、生きる爲に食へ

(53)

Taisho VII

5TH MONTH

28 TUES. (火)

前 10-12 大事 一吹笛  
 研究室 整理の始而ス; Sombat, modern kapitahem  
 第二枝子枝子初ル  
 大事時行文室口人手川ル竟決、川杭兩者研究  
 報告引以鉄木文大木、地火運動復マテル十一時  
 止り故会

29 WED. (水)

昨日行文室空地、又白令仕事手脚合ツルフ、  
 手第二枝室未作半ハロ、设计図大部完成、遂定  
 今事及設計台、机及设计圖度合、事、半即成アリ  
 共ニ至極にナリ

30 THUR. (木)

前 9.15-10.25 陞理、ソルの行文室  
 十二時设计局も其御内ニ來タス、先ニ、吹笛はセラ  
 一寸四分メカリ整成ソル、行文室:地主の蔵史、役明ソリ、  
 以藏史の宝易サセキシム所取氣根立、件ノ中ノ人ニナリ  
 ヌガ・ス上田中丸良一選別会、カ: 草野會トケル所共  
 大事半半土写、行文室及牛の事、子體個是六  
 年ニハカヘリ事等句付、ナズ

Thirty is a turning point of a man's life.

三十歳は人の一樽様なり

(54)

MAY

1918

31 FRI. (金)

午前八時過氣島博士來訪、因元功、來信にて设计局勤務  
 希望、由ハソシ以将来ニ或トモ、旨以蔵史、電送行在東洋。  
 昨日諸古晴一史末モニ程ノ如御、翌アリ十二時、吹笛至歌  
 、空山等弓弓子アシテ文庫本送リ代レテ此ニ牛込被塗町へ  
 ハシ高工事著ナシ事ノ為ニテ、ソーラ二時、吹笛文室  
 整理、行市又程計七故見

Man is soul of the creation.

人は萬物の靈長なり

(55)

1 SAT. (土)

晚口研氣室 Monbutsu no shiro, 宮島吉實來訪以辭失禮  
語に才をせし、辞説せり可トナリ由其の口書、身上に  
才告ヒタ一才

夕方日本橋川崎家美子、上空道師夫又森鷗  
此行本筋森史と詰カテソリ行氣室へ來はせ候  
矣

2 SUN. (日)

朝生喫食、食工下御前御手取奉 倭宮薦送“好意”  
候

午後矢作史東行山等史ト相集、膳室、大門の右門  
設ケラレアヘルモテスハマツク、希望) 中心事ハ某ハ  
スルベシト近事ス

3 MON. (月)

嘆仰ハ此ニテ之を意的キルコトアリ、所幸、(1) 2  
Monbutsu no shiro

Respect a man, he will do the more.  
人を敬すれば己れ更に敬せられん

(56)

JUNE

1918

4 TUES. (火)

晚口研氣室 球四郎監督又 Monbutsu no shiro, 才共已  
没所の川本吉次及玄蕃等今ハ有落知ニ才、故坐ヒオ  
ナ研口室四号、付于皆思久

5 WED. (水)

午前研氣室、二午過設計局設ケ軍事四号、機械工室、有耗  
立次ラ走ガ又圓勢調運動方案、近明、宿千葉向行ヒ又  
ナヒテ次ラ吉、計アリ改行案中止スル事、牛母史一走上、既達  
ナハ蟹向スケリ既设计局、既向、既向地位上現ハム事ハ得、  
既玉音既史也高ケル佳能、五事既計將今許残乞合  
和才史ノ久量会參、既C卫犯念平頭乞、既C既時總局  
ヲ開リコトトナス

6 THUR. (木) 9.15-10.25 球理、端方史村才子左  
丸、而所々、被轉作是政清元紀念室山岸氏、資任付  
行居ス、午前研氣室田中太郎史末室車卓市空谷今、傳  
達室號、此日車二市史末材、立等協議會役員会ヒ  
研氣室、皆球研氣室ト打合セ立室、事も到入事立等才子左  
丸、而行利、独佛坐委坐ニ入心ハリ万津、旨ナシ、既  
ルナシ既取才心半圓以ナリ場幾スルアス、  
「諸御史末材、此原史末材遇カ、勿言拘束也改、既T)  
慰藉

Masters are mostly the greatest servant in the house.

能ふ者は能はる  
ニシテス

(57)

Taisho VII

6TH MONTH

7 FRI. (金)

前半時段計約二小時，後半時段二小時，總用畢一整天。  
（三）子房調製方法：將子房置於清水中，並加入冰醋酸  
一至二滴，希望之速化。若子房未被切開，則須令其完全  
軟化，內之子房壁之組織得破壞；此時足為研究之  
立場，即之  
上附完品子房，「著子房」，3種。

8 SAT. (土)

年在一些设计师与福山史、物馆馆长，设计的行  
为，真像他们

9 SUN. (日)

午前故ナニヤニ先生、忽ナハテ東京來訪。故ナニ先生、送別  
了行見主、寄贈、高、七八十  
午前金井先生、竹、病床見舞、竹  
「甚ナカニ、竹」  
一午病床見舞、故ナニ先生、大、七八十

三三(58)

Blind zeal only does harm.  
向ふ見ずの熱心は害ありて益なし

JUNE

1918

10 MON. (月)

行氣主之以山澤才四二卦，其一六利而反主久經故行  
氣主生同，行氣主卦掌事之作人。  
大王鳴春土令，社氣以策年，川林反四行史，而民  
往之事。

11 TUES. (火)

9.15-10.15 球山，研究能勝及 montane 3種，  
乞作(東上森處)ト(原山部)ニナ相接ニ有史，七點助手リ  
ハコト山寺寺楚成カーサル極ナハ故ナハベト尤モ實利甚  
須幸生北方ニ居テラーハト活心ヒ

12 WED. (水)

蒙特利爾 Montreal 三月三日 上野電氣事務所作事上  
午後 7時半  
日本總領事來訪知悉，即以公函為憑，方草寫此函為  
報告之文。所及事項本於一九一九年四月八日由總領事請美  
國書局印製，即付之郵局。

Ambition rather makes choice of loss than gain.

野心は勝利を得ずして反って失敗を招く

( 59 )

Taisho VII

6TH MONTH

13 THUR. (木)

午後 9.15-10.25 総理；  
 研究室 年末一時半の賃貸金を开始四月二日 1918年  
 Price 設計向改工、渠心五時散会  
 Monbuk 3時45分

14 FRI. (金)

午前 9-11 大本試験、研究室 Budget, 人件費改行  
 初二拂月造下山美共二支、母童改善、節々  
 Ruskin, Unto this last (不田裏次此次) 3時45分

15 SAT. (土)

研究室 年末一時半の賃貸金を开始四月二日 1918年  
 不在地に福田史行、渠心五時半  
 一時半改行、渠心五時半二支切替、上十七日、最初  
 1時向 3時半-4時半-5時半  
 小橋内務次官より北洋事務調査會委員会へ向后方  
 送行の事、4時半

Misery loves company.

同病相憐む

(60)

JUNE

1918

16 SUN. (日)

午後 9時、午後島太田史行、又福田史行、夕食  
 五時半散会

17 MON. (月)

午後 研究室 Monbuk 3時45分

18 TUES. (火)

研究室 久志の Monbuk & Budget, 異文再行、高文  
 、英字、改行

The superior man never approaches danger.

君子は危きに近寄らず

(61)

Taisho VII

6TH MONTH

19 WED. (水)

研究室久氣ハ「人氣增加、經濟的競争」等に初々  
保健調査会室ハ皆空ニ

20 THUR. (木)

前9.15-10.25 研究室、研究室、  
第一等半保健会議會特別委員會四等半散會  
夕方時の人氣研究室次第、与即其機工是、又以一朝人長  
アリ付後、以第一等散會  
本日山陽内務省度支課田地局へ、河上憲使の東洋ハサル  
調査局主事、也、委員會ハ心ト、意味ヲ認ム又該事並調査  
会議院ハ内務省入

21 FRI. (金)

研究室久氣ハ尙又ノ莫ニ

(62)

Everything new is beautiful.  
新しきものは凡て美し

JUNE

1918

22 SAT. (土)

研究室研究室ハ「當文化程度、入門程度  
監、研究室未達未訪

23 SUN. (日)

昨日在室 Ruskini, until this Last, 順序尺々迄、「大正过大  
生、ハニ、社会的科學トシ、既計率ヲ加算ニ、保健  
調査會事務会一括部中、都市衛生狀態ヲ加ヘテ現  
室調査ナハシム」

24 MON. (月)

研究室、至て又 Grundriss der S. O. 半、本日 3月 15  
日付ナ付、さく、風景、23)

A fault confessed is half redressed.  
過ちを懺悔すれば半ば救はれたるなり

(63)

Taisho VII

6TH MONTH

25 TUES. (火)

回 Chikiu-setsu

前 9.15-10.25 理理；  
 リハビリ设计台牛骨史へ取扱方教叶注意；上一皿坂本骨  
 用の骨上元川、花骨史へ设计师気を要き生地等、内  
 送り等；  
 佐々木研元室私室盛込東洋骨史生、喫茶方法

26 WED. (水)

前四次手筋化能被毛ト「近刊设计之实行」及「日吉研  
 院書」宣傳、机等；  
 研元室へリ；(一)時半内筋筋性他調査等別委  
 命等、之等ノ如キ、筋筋等生地等がハラ車等に付  
 与鶴車等行史半；軒草研元室部金計、ハラ案之  
 諸筋筋、故所事共調查今事等ニル

27 THUR. (木)

前 9.15-10.25 理理  
 リハビリ室用勢調査(中止)及六時頃より場調合  
 が開室(午下五、兩次至令高時、下即停ナリ)  
 リ先室(ナシ)レ

JUNE

1918

✓ 28 FRI. (金)

午前九時元室へ講演半(?)+2、午2-4 地勢調  
 取向、设计講習会(?)用勢調査(?)、而講一傍  
 云此の間以、人ハ政策ヲ講不

29 SAT. (土)

午前九時元室又は、(?)美空調(?)  
 来口鳴時、就寝等アリセ、中二分子人(?)元止ル生地(?)  
 ハ該復効被毛叩手ヲ増加スル事、助効復効アリ  
 ハ、陰陽高音、方ニシテ用スル事(?)地の強弱方  
 ハ引人、止メテトトハ體面又ハ、其の如キ

30 SUN. (日)

午前未明支行(?)北海道講演会(?)開行(?)  
 ニタクナム、エチハナキ高(?)掛セ、  
 ナシナ(?)生(?)体(?)動物園(?)遊  
 告室(?)開心(?)事(?)

**1 MON. (月)**

七八日而亥空復復高也，整齊～～又經計師今  
事尚开史之官中儒士，今升事房之主，其事人  
之範圍即以封號社之八月六日的三日向方鑿即一社之主  
月後即八月二日之次日為期亦主此年正月之正事  
之範圍無始末之通鑿而入如次、次元ナテークキ等ナリ

2 TUES. (火)

前915-10.25 遊覽  
研究室 Seminar, 本人做主, 由兩國人  
外教擔任長短交換, 每期一學期

3 WED. (水)

气行皮毛，二气挟所吸无从把卫与营合之第  
一呼内移阳，故而有营调卫与第一句。二第而呼  
半散气之呼小肠功用，相待气、方生，以定其作用  
上第之行之，为变用气

4 THUR. (木)

二年壬辰史死考，朝乃今朝吊窆，以八月丙寅葬  
之。時故侍郎事竟固遣令之勞。年三十有九。達人特制表  
文。其子元士等請以考。

5 FRI. (金)

6 SAT. (土)

鄭州先生著《支·羅子》說：「人好許諾，時忘約。」  
A man apt to promise is apt to forget.

Taisho VII

7TH MONTH

7 SUN. (日)

午前 吉村博士より史加学史、室内による行宣会、其一  
吉  
午後 二至三時半  
午後 吉村博士より史加学史鑑本史物  
午後 深夜半時、ナニ

8 MON. (月)

前講演會  
六二-四爻皆進位而得其應  
以情心之於史事行止付相應

9 TUES. (火)

初年是式ナムワザト意更ニテ次第又、  
午前保健衛生特別委員會ハ考慮ス 今時事ノ大  
へテ皆全而立、矣ハシ實足ニ達ハ地域善レハ  
夕眞義堂峰竹

Much coin, mnch care.  
金持苦勞多し

(68)

JULY

1918

10 WED. (水)

置義室工作，但 2-3½ 月計尚置義  
在四時總理大忙空缺以至回國執調查作後今  
令寺內香物小爐火長，持移乃七向之次半，走小屋之  
注意，手刀折乃特別奉復二年正月，今令日本亦  
急之吸管，數時之後，故今

11 THUR. (木)

前8.20-9.20 晴天，  
行氣量 計11.269L，中田史ト行氣量換算時速2.  
4 右計史一寸未行  
福岡 11月～12月 宿借りキタモ需要

12 FRI. (金)

午前九時内務省保育課主査 稲川 意郎 告語事項  
引出書類一、午後三時半頃取扱  
ソシヤ銀行帳簿一冊と田中市行吏上花咲一感謝手紙、  
文書3種(二廿枚)大函(サケン)五時半頃(先)

Necessity is the mother of invention.  
必要は発明の母

必要は發明の母

( 69 )

Taiho VII

7TH MONTH

13 SAT. (土)

午前研文堂 普通工事  
午後一時迄計量会山田半次郎君、講演約、二時乃歸等  
、總合社員年賀会、下、花火大作戦大會持在、件  
月記念品贈呈、午後浅井体功一段可成、支那紀念品  
ノ福島今音川四時流）、ソシテ福岡市上、夕食共之  
ノ福岡、日本北海道山形  
午後東北地方道監督会事、福岡以北へ監督会、7月中止

14 SUN. (日)

午前仁井田史、行方不在  
銀行空手道監督会事

15 MON. (月)

午前研文堂 午後二時迄計量会、山半次郎君  
ノ福岡本社、瑞夷、里木史、半次郎君、山田半次郎君  
ノ元、工事車輌以降本初共に五時散会

Out of sight out of mind.  
去る者は日々に疎し

(70)

JULY

1918

16 TUES. (火)

午8.30-9.30 研究試験、八時研文堂  
午後一時復興支那開拓調查特別委員会、全般江入心の  
士、收穫期向、又半次郎君、總合社員全土歩行以外、事務  
諸氏、官僚用意ノハルニ引継ぎて、特ハハセト、ハセトノ事へ  
毫レジ一別、壁面、四時車輌会  
午後美術会

17 WED. (水)

講義午前付2、午後2-4 普及与講義  
夕工事車輌付、半次郎君、又半次郎君、也ハ、監督工  
廠、勘定付

18 THUR. (木)

午前研文堂及支那研義、半次郎君、研文堂工事監督  
車輌付、工事車輌付、即期、ハハ研院セリテア、故  
付の摩訶、海火才、太宰、至リナリ

Never too old to learn.  
習ふは一生

(71)

Taisho VII

7TH MONTH

19 FRI. (金)

午前講義半分

午後4時計画講義

ソ連革命に対する意見と本木入社の

20 SAT. (土)

講義半分 午後4時計画講義

午後2時半から本木の意見と遠望

21 SUN. (日)

吉野へ登山

小田原市中工業技術講習会

講義の全文

Meddle not with what you don't understand.

解らぬことに口出さな

(72)

JULY

1918

22 MON. (月)

午前研究室午前 整理事務アーバン社会の失敗  
ソムハル

23 TUES. (火)

午前研究室整理事務の失敗

Sombart, Modern Capitalism. 2nd Ed. 1921 5月  
土方義重著「世界史時代小説」、日本化成上方紙業  
～吉野に生産性と技術開拓における失敗と成功

24 WED. (水)

午前研究室吉野の完全集中体制は、仁科夫人著  
吉野 Sombart 及小田原工業技術講習会

No one is wise at all times.

智者も千慮に一失あり

(73)

Taisho VII

7TH MONTH

25 THUR. (木)

ナコ支工費改定の会議

モリ用行

26 FRI. (金)

ナコ支工費改定の会議  
夕方車両取扱い検査会議  
回管調査会議

27 SAT. (土)

午十時 横河支工費改定の会議  
日本汽船の戦火修理料金十二時半マテ掛り第一車両  
セメント搬入；リレーレー鉄道車両便手運行手  
配達、九車両の横田支工費改定の会議  
午二時四十五分より横田支工費改定の会議  
会議終了後内閣計画科調査復六時半終

Nothing can come of nothing.

蒔かぬ種は生えぬ

(74)

JULY

1918

28 SUN. (日)

午前蘇聯工農兵軍事委員會宣傳部長、  
莫ルスチヤー主事が明日モスクワに赴く旨  
公表する

Sombat, lumberman I; 宮支工費改定の会議

29 MON. (月)

宮支工費改定の会議

30 TUES. (火)

向 Meiji Tenno-Sai

午後清皇室にて一時、至る

Nothing so bold as a blind man.

盲人蛇に怖れず

(75)

Taisho VII

7TH MONTH

31 WED. (水)

朝五時起牀。荷物(大小三四口)を整へ。一戸及び二戸を欠。  
出送にて車両駆け。荷車 8.30 分、車中 Sombart, Gruber-  
ツ wezen と往く。食堂へ食事。八時半  
台へ入る。署にて熱風の傳入。

AUGUST

1918

1 THUR. (木)

朝五時起牀。Sombart, Gruber-ツ 二戸を送る。下、富山市へ。午後四十分歩行。福井社、青田耕作丸及猪俣与吉史等、鉄道理賃支給費四郎太吉、心、食堂概説、松平四郎、童向、室内工作の心理及見面、良心、青田史及社長、庄野金十郎史来訪。又福井、正直班、不撫為近江来訪。夕ナ心、清里、革子。

2 FRI. (金)

午前福井主事猪俣為治史及青田史来訪。  
午後第一公会堂にて、青田清原、等、野川工務課  
清原在中、東工務、荒達、佐竹市助、庄野社長、  
青田清原、次郎清右衛門、一時半の五時、至八、  
總務課、可成り多く；午後佐竹主任大川英太郎史及  
金井助史、高井晴文史来訪。  
午前十二時近リコテ掛入。

3 SAT. (土)

午前起牀。

午後 1.45 - 5 時頃、猪俣ト云々。ホー「現代」工務  
課改工務改造、清原、總務課、城之  
午後飯田共史及久保豊四郎史来訪。

△贈り、アマゾン物語、十二等計算アマゾン

Taisho VII

8TH MONTH

4 SUN. (日)

午前及午萃(第=卷)ノ

夕墨言事略文史事務向平竟生，欲更令待之，亦

第章又  
倒、胸留之毫々、其末之微、歸、下倒々

5 MON. (月)

午前半休=朝3時工会立

从1.50 到2.50 27 才是 3½ 千呎磚

198.20 21十時、豆々今度、「戰役」人口政策  
付与予置處室、聽眾四百名計、昨夜半、兩  
行定期公演に加味、遂に執行、終了

予嘗從上苑太守史，福日猶曉死革革以淳吏事行

6 TUES. (火)

午前八時半付一郵便

元 1.50 275 時 27' T=18°C 而工業  
內收錄件，骨子，7 頁 2.

而九半付一追人一福圓一來り福圓ヲ足ス・左ノ如ク  
一時向行ナ市中ヲ散矣ス

One barking dog sets all the streets a barking.

### 一犬吠に吠えて萬犬喧を囁ふ

(78)

~~果たス之工代行カル、午後六時半迄未計  
向夕氣々甚ニス；夕書本ニ成程幸甚薄ニ氏來行  
十時過向來一件付セカラ付マリ平原、已長原  
氣太郎吉向擇内 AUGUST一月八十四△ 1918~~

7 WED. (水) 午前半分、腹工会議、午後1時  
午後1.50 朝五時-正午 和田、猪俣、東毛「行動政策  
カ労働者政策カ」講じ、社連社民開き、  
午後4時「経営面の実情報告」代表に提出、午後  
5時、金、政令第30号「賃金改定規則」を可決  
以降、公私化上り；高、田代ケ想、以福村事  
行、輝豪小室、高田猪俣、革竹等報告並  
其成行士会と高生、高田火屋飯田、猪俣カ  
8 THUR. (木) 第一回午時散会、夕方開け、

零物の心地専物の望ム  
便口詫ト嘴天境ナリ心加口來量、今朝午雨、  
汽車ニシテ登、皆ナリ心加松並木、原野、茂々大樹、  
自動車ニシテ走ル。又前久崎半蔵堂ノキニ  
左野猪俣寄用葦竹瓦上高安火保、皆也、次  
進ル、數年前後年萬近、近ニテ走ル二時向  
十一時半蔵寄半壁开火太郎東尾二番又开山之上

9 FRI. (金) 朝起八一食食，即吃、九雨（侵二車）而  
之村東、立寄，三時平座开山氏、肴一本（前例）  
分派、次交手（足）子種（ゆへ）ナカニタ又上ト帰上ト  
裏ナテ日本シテハ風心；夕音木屋出来物、又上  
呼上集、而此ニ時正ノ川本。

午前、前田文男史等2人が来原、向處へ室内卜心于土龍  
調査へ青木董治は健蔵大吉等へ青木高治・青木清太郎、猪  
氏子(猪子)市三郎(市三郎)、市五郎(市五郎)、喜多川  
喜多川喜一(喜一)、喜多川喜二(喜二)、喜多川喜三(喜三)

One eye-witness is better than ten hear s.

百聞一見に如かず

( 79 )

X Tsisha VII

8TH MONTH

10 SAT. (土) 朝五時起沐浴天晴午上一時別心六時半  
 車二時立正計及耕作大作業、午後六時半立正  
 地區(不在)名刺交換、津浦二時半、午後独立、櫻原村  
 一井山、高田、大東、平又、浪花亭、ササニシキ、櫻井前  
 岩崎氏ト其の洋舎、施主、十人、カテ諸氏久志村四  
 部氏見送り、11.30 德洲駅、12.22 佐賀駅、九時  
 帝中数、2.66 箱、移入、新室、新田、新井、新屋、  
 5.46 円司馬、麻生、6.15 円司馬、河原秀助

11 SUN. (日) 晴

午後安賀、岩原櫻工合大作業、六時過起沐、  
 食堂、朝食、近所、近所、ナニ、土産物、  
 但、車主、電報、荒川、前9.50 下宿立、  
 山陽モル、中八田前茅端町、カテ役、入、  
 八時、喫麻雀、入ル

12 MON. (月) 晴

午後一時五十分東京駅、ヨリヨリヤード立正、  
 千葉一時半、四時又  
 午後山岸元次郎史來訪、札幌矢作史、11時立、先マ入、  
 又福島史前田半二郎史來訪

△ 出發高黄金機械販賣社式正次史(甲子年四  
 七月)引導演、依光アリキ川瀬、高田史、土井良  
 仁、此事スレ、先へオ、車中、乙福田史、折坂忠  
 ハル代、日本求 AUGUST 1918

13 TUES. (火) 晴

午前立正、又行方西へ、書狀、想、福岡土  
 一、立正、又退  
 午後松坂屋、行ナニ、買物ナニ、又行方室、  
 立正、北海道、一時、持金、  
 タ北海道、福岡、準備ナニス

14 WED. (水) 晴

午前福岡、荷物、カバン、一箱、重火器十一  
 時過登記、一部トヨエ、足達、十二時過上野  
 停車、行、田島福田阿津、改、先、未だ、  
 前、二丸、一等、一年、所持史、二等、方更、カテ  
 午後一時禁車、全一切、因施入、又、廿三、  
 混雜、坐睡、福田史、麻雀、得リした田島史、  
 得飞化、笑、高齢、停、一邊、過了

15 THUR. (木) 晴 朝六時青森着、朝食、便所、  
 七時、立正、七時半、飯、午後二時向計、cabin=月桂  
 之音回復、正午過函館着、立正、12時上車、一時半荒、  
 今健、五時、便知安近、好、喜、明、快、子、平、  
 行、高、一、行、日車、夕、十一時過札幌着、高圓  
 里、姓史、起、札幌、北、西、セ、ア、リ、一、伊達翁、民氣  
 、室內、カル、斗、生、度、向、畏、病、乙、往、遠處、  
 一、而、北、ニ、時、喫、川、朱、伊達翁夫妻、待遇、大、可、ナ

行キ小葉<sup>クニヒ</sup>ミテ、境内<sup>シナリ</sup>ノ、塗造事務所<sup>トモウシ</sup>ニテ、  
印古山<sup>イコヤマ</sup>ニテ、塗内<sup>トモリ</sup>ニテ、塗造工事<sup>トモウジ</sup>、秋季<sup>カクシ</sup>十一時、  
皆<sup>ハ</sup>是<sup>シ</sup>時<sup>ヒ</sup>止<sup>ム</sup>。中<sup>ク</sup>小葉<sup>クニヒ</sup>ミテ、一<sup>ハ</sup>足<sup>ス</sup>物<sup>モノ</sup>草<sup>シ</sup>、而<sup>ハ</sup>走<sup>ル</sup>  
Taisho VII 三月廿二日 8TH MONTH、頃<sup>ハ</sup>精<sup>ハ</sup>善<sup>シ</sup>事<sup>ト</sup>。

16 FRI. (金) 晴 朝八時起  
午時過京中

大年，馬車一七車八四人。由東使長及女及北歸島史。  
行七，時賢令寺方<sup>スギヤ</sup>池一<sup>シモト</sup>感<sup>シ</sup>伊太<sup>イタ</sup>方<sup>カミ</sup>十  
級高滿生<sup>マツシキ</sup>見，迎賓館以使史<sup>シヒ</sup>之同食。池之  
侵<sup>シテ</sup>失作史<sup>エツサヒ</sup>元<sup>ハ</sup>未<sup>ハ</sup>；而二時再<sup>シ</sup>他<sup>ハ</sup>，始<sup>シ</sup>是<sup>ハ</sup>；  
四時才<sup>ハ</sup>方<sup>カミ</sup>，工藝缺<sup>ハ</sup>通<sup>ハ</sup>缺<sup>ハ</sup>，更<sup>ハ</sup>將<sup>シ</sup>之大至<sup>ハ</sup>，博  
物館一心王時過<sup>ハ</sup>日病<sup>ハ</sup>；午七時錢代<sup>ハ</sup>亭<sup>ハ</sup>馬島史  
根岸川嘉<sup>ハ</sup>一行五人<sup>ハ</sup>、依處<sup>ハ</sup>加<sup>ヘ</sup>ル<sup>ハ</sup>，快<sup>ハ</sup>疾

17 SAT. (土) 十一時前 韓心以心

四月廿日正午、依本二度ニ朝八時迄立サル所見事井  
向カムル北海道白浜場会議演説、九時八時半ノ十  
時前、アラスカ江口復々依長吏、附耳アリ、又アラ  
他、三氏、製糖会社及株式会社欲覧、它セトタル  
元軍夫、向蓬山地、株式会社、生ノ道、十時是会ノ内  
19、演説會アリ、轉演、支那篇、九時、十二時半、  
吸大煙、川口空氣、馬鹿音十九、十一時半社火以

18 SUN. (日) 第二回 滅活三才山 傳古錄

朝鮮、韓、慶、忠、全、幹事に付辭往來、賈、停  
却以人改易、舊、原、自、古、五、十、方、他、四、處、遺、侵、五、時  
四、十、分、守、今、極、盛、今、十、半、十七、時、豐、平、缺、以、夏、民、公  
同、欲、延、乞、以、使、其、昌、行、史、接、待、於、其、田、島、吏、辭、歸、  
送、八、時、兩、日、侵、之、以、期、至、  
中生

朝7.42分、汽車、火兩機車侵入北門，耗費9.00大盾。考  
大盾收存北門，逐復之。一行中河神赴金，沈止。

( 82 )

One good turn deserves another.

情は人の爲ならず

X-矢作史ニ來氣山車原ニ及河卒道吾ニ見リ監食、既  
支=預かレ、併一時丰今井伊埋山主役、至ル雨天ニテ  
拘ルハニシ帝、盛氣立え召し、隨衆、年八月ニ第ニ度入  
田島史ニ年ニ勝工氣 AUGUST 1918  
夏ノ初ニ清涼松山ナ及神才ニシテ

19 MON. (月) = 九、什八、零、陽、辛 = 行 + 入 + 送 +

總之，攝涼氣，之時二十分，吸甲氣，八時四十分，及化氣同，之年半及平泥史二十一，歛足氣二十節，日出東，攝移福同史，寅泛三八時二十分十時前，亥時二十分，午車四十九一而一，以一時過川東。

19日 晴 朝晴暮雨，印度风，以一旬捐臺  
又家族一派上支：挂墨乙，十時過道聽，自便力車=7  
佳（長庚）屋宇內訪尋七四用大西理事處、財利，律117  
20 TUES (W) 預計

20 TUES. (X) 心, 括括風心=鳥鳥及電電二支。特別;  
男大一隻大、鈎刺八通心, 高圓史, 壓內<sup>(上)</sup>費大, 第一  
費方<sup>(上)</sup>次十二時切前, 伊達氏我九時<sup>(上)</sup>是<sup>(下)</sup>三  
辰中<sup>(上)</sup>心<sup>(下)</sup>, 這是<sup>(上)</sup>一女計, 到<sup>(下)</sup>六一時去美高圓  
史伊達氏<sup>(上)</sup>是<sup>(下)</sup>八中: 1.32 分<sup>(上)</sup>之器<sup>(下)</sup>; 車中子期是  
卷<sup>(上)</sup>, 當見次<sup>(上)</sup>一八, 飲用十<sup>(上)</sup>五世<sup>(下)</sup>也<sup>(上)</sup>15岁<sup>(下)</sup>才<sup>(上)</sup>打<sup>(下)</sup><sup>(上)</sup>手<sup>(下)</sup>, 乃微細, 當是若<sup>(上)</sup>細史, 或費火<sup>(上)</sup>失改<sup>(下)</sup>矣,  
午<sup>(上)</sup>時旭川<sup>(上)</sup>有<sup>(下)</sup>移<sup>(上)</sup>楚<sup>(下)</sup>風<sup>(上)</sup>室內<sup>(下)</sup>是<sup>(上)</sup>戲<sup>(下)</sup>室<sup>(上)</sup>投<sup>(下)</sup>  
21 WED. (水) 中九二三: 一陽初生, 離<sup>(上)</sup>震<sup>(下)</sup>。

26日晴 朝60度，晚9度；福田史郎、立川謙一  
一行九人，全班8時九時高近文，あいの  
市内：行幸西長町上「コスモス」，是兒見此食事中  
買七十時，便車，童子車盤（手風），故知高昌作  
川鉄九十二時前到場，在205號若見下→車替  
上，車中裝照相，香川氏之女，及10時坐革着協楚  
之，此半章干助氏，室内以丸亭、坂口一而，乃十二  
寺遺作珠已高 On-lookers are better players.  
岡眼八目 中(オーノコホ)  
野坐支那 + 2月茶代々、萬葉子」  
(83)

中(オーフ)木  
(83)

83

21日 前大崎音<sup>ヲ</sup>荒ニ車ニテ口奉製御内斗=行  
吉川幹一忠川記念山刀土手道引人登坂小工即  
東、室内、<sup>レ</sup>若大十人往付<sup>ヲ</sup>次<sup>ハ</sup>十時半<sup>ヨリ</sup>至  
北海 Talsho VII 造製金鍔 8TH MONTH 金社ニ到現<sup>テ</sup>  
レ草田瓦屋<sup>ヲ</sup>而<sup>ハ</sup>走、<sup>ノ</sup>島田村<sup>ヲ</sup>土、室内、  
22 THUR. (木)

十一時四十分、喰兵に輪轍兩位  
車方=7切等位地ヲ處ハシテ取前、ウニハ・ソレ故太味  
町+11、12.54 華車、5/2 実兄及著待合所=7ドリ  
ト汽入、7.54 同所 華福田史ト再会 駆公車入ル  
十擣、ソ故ナキ=史本兄送ル、左口車中=3算3  
破、モ一ノ、歎:久野=7下利、妙ノ

23 FRI. (金) 研究会、内氏、伴川電車の西邊町  
喫茶会、行方、製錠工場、心覺、待合室の一日攝  
影、内高尾、弓ヶ根、7時半起、石別村主吉別二向、  
十一時四十分着、30分午後十時、便便二着、八時  
上山、食事地走、並一等過院内、車内九三時  
譯文五段、形跡院、其次、3条即ち又スル甚に、  
再び上山の四時四十分到着、5.15 菅原十時青森  
着、月明海種候甚く、かまや=投又入(完会事)  
24 SAT. (+)

24日晴 前6.00上野着21度杭17度风儿二人合被  
早一叶叶下-近1-8時前用完

三枚式失敗のケツモトを中央会主事たゞ清道  
支拂二十八口債 Out of debt, out of danger. 渡りはれケル  
<sup>(84)</sup>計上し、大金取ひ、負債なければ危険なし 月日以テ

AUGUST

1918

25 SUN. (日) 梅、洋、吉口 十点一日，住江島  
进入前八時四十九分東主駕、荒巻船、江島、後八  
十一時半島心、吉吉集、宝会十點三時半、  
鑑原、行、革毛子、宝会八時半、年高心、紀五  
時三十半、八時半、吉吉、八時半一日、桂道、  
楊明治的史事

26 MON. (月)

午前十時行方未定。豈河津森久又大内(兵法)皆歎  
工事を耽美する人なり。遂に土主の御用事に  
附随し、ツルの行方未だ見出せば、工事は、川中行進  
を記載し、贈入する物と、送り心の込めたものと、送  
付此先一切乞う。

27 TUES. (火)

前 8.30-9.30 球理

而家幸今既往，卒稱「叔清」是謂君人，重尊  
仁號，子莫之

「黑車」事件：封閉鐵閘下，兩輛車子至11月底

Taiho VII

8TH MONTH

28 WED. (水)

北口立敷い退メナトス  
午前荷物原付ケ車引方改行午後支度改正二付  
相談ス

29 THUR. (木)

午 8.30—9.30 駆け  
高田伊達馬島で東へ、北山へ退メナトス

30 FRI. (金)

前研元室へ行キ工事モ着々と進ム、整理ス  
午後山中、井手付近メナトス

( 86 )

When one is wise two are happy.  
一人賢なれば二人幸を享く

AUGUST

1918

31 SAT. (土)

■ Tencho-setsu

午前幸田史事務

午後田辺忠男史事務三井ラ鋸ニ升行、ゴム氣球  
火薬付シ  
北海道方面、北山へ退メ一切支度ル、午  
後同行、山中へ退ル

Painted flowers have no scent.  
鑿にかいた花に香なし

( 87 )

Taisho VII

9TH MONTH

1 SUN. (日)

午前八時行方不明ナトス  
午後方生寧東、病床に就キ。ノテ甚、復讐ス

2 ON. (月)

前行天皇へノテ整理、汽車ス  
在田中大作事務所にて面会、(件、數本)ナ  
旅行にて見ナトス  
第一車工場政策下見ナガリシテ

3 TUES. (火)

午8.30-9.30 程理、ツーリング天皇=行ナ Card  
お迎えにてテモル エ田久井幸一ノテ面見、清  
室(佐々木の正室)成室→他、御見附次第明ナ  
體へノテ未アリニシテ、午後11時、スナ通知東八

(88)

An old man's sayings are seldom untrue.  
古人の言には謬少し

SEPTEMBER

1918

4 WED. (水)

午前八時坂谷サタケナホウセイ、午前九時又、件、成不テラ  
内氏連続、寺田又高文瓦房、内意、母又生、御室玉  
立行近、意、高ヒ村  
北海道上、門司港にて又高木、元廿二才  
也  
北洋車へ荷物江二号の見斜レト鴨川

5 THUR. (木)

午8.30-9.30, 9.45-10.45 生田の生産量ノ青一郎  
行天皇へノテ立亭八、矢作史の行フリ。山寺丸に青島  
内史、此朝大臣ハオコニル、美也、結果、ノハルベ  
青浦市望、旨得ル。午8.45-9.45、中希望、往ニ、先、  
旅波シ高吉ヲモヤウルナ一郎ナ伴ヒ午夜ニ時前ナ  
ミ2.53、矢軍、軍ニ山田原。至ル養生舎、投ス入  
院ノ尾、後即休ス

6 FRI. (金)

朝五時起、起床後、玄関ノ外ノ風吹け  
午前过村妻又東ニテ方ヒ、又内氏行方ヒ吊籠ナハ  
シ  
午後一時ト甚ハ苦ス

A bad thing never dies.  
懲まれ子世にはゞかる

(89)

Taisho VII

9TH MONTH

7 SAT. (土)

午前十一時過福田支那行方の被災ニシ善ス 午後  
更年九月廿二日、高木施設ニ支那行  
リ日本支那行

8 SUN. (日)

午前時半、晴高カハ 沿岸地帯行方。福田支那行ス  
一七三会以降、津々々々々々々々々々々々々々々々々々  
夕星之時、北風行方中央支那行、氣急、東北の東  
行方支那行、リトコロモテ、ナリ相模ノリ、人氣  
碑、川河、沙士、氣難甚及至、津浦水共、國政大事情、  
巴里支那行、ヤラウマ時事心去リ

9 MON. (月)

午日晴、寒天氣、北風、入港、養生號、古九時四十分  
行方、油裝、の東、主、駅、車、雨止、山、電車  
午二時過、北風、  
午四時過、北風、  
午五時過、北風、  
午五時過、北風、

A smooth sea never made a skilful mariner.

静かな海は熟練なる水夫を産むことなし

(90)

メキス入門セキリナス外、ナニ、ニ高士ヨリ一日  
カリタキ半ヘヤラセカス、ナニ、草花、野草  
カリ

SEPTEMBER

1918

10 TUES. (火)

午8.30—9.30 理理  
ハニ元電叶、是文體史、病床行方、支健史、而  
心、亮、傳、子、

11 WED. (水)

前研究室  
午二時、後現大院支那、開かル、圓勢理、立委、全會  
ニ出席、オーラ、議、全、立、室、執、委、室、持、地、改、  
制、立、室、主、七、候、者、一、次、支、ネ、立、室、主、要、向、改、主  
時、可、數、片

リーフ、設計局、立寄り、立等、手、子、キ、リ、マ、リ、美、流  
立朝、行、局、立、敷、根、付、大、リ、同、帶、上、イ、ナ、セ

12 THUR. (木) 場、事、リ、此、朝、山、事、内、道、太、行、リ  
、終、宣、ナ、リ、

前9.15—11.50 理理

前研究室工在、高、チ、ナ、シ、リ、見、  
午五時前、夏、己、島、四、由、母、子、高、チ、ナ、ア、设计局、会  
代、主、ニ、テ、同、史、役、未、圓、勢、調、查、以、切、行、計、ス、又、行  
機、會、地、主、建、後、室、計、相、候、ニ、善、事、休、モ、立、チ、再、  
午、五時、過、信、通、4、研、史、研、待、会、數、ク、今、大、時、競、会、

A little pot soon boils over.

小人は怒り易し

(91)

Taisho VII

9TH MONTH

13 FRI. (金)

午前矢代史、銀行→小泉重吉今井良平二史奉訪、  
午後元室  
午後總理大臣方先以國務調査特別委員會  
勅令宣、逐條說明其意、希望該議可否  
時半散会

14 SAT. (土)

午前設計局→午牛四度、設計局会見後、設計局  
鑑定便川上、件付備註  
午後元室工事史、送水次  
午後退避備習、函件、實地踏察及來、工場來行

15 SUN. (日)

午前以乞芳宇史奉訪不在  
午前有斐英太郎來訪、並去直上→件付備  
午前牛尾忠郎、設計局人共、奉訪、午後折鶴寺  
内相字之史、來訪明日本不能工代々役明、高  
依某サル  
塙元史へ丁未大坂社の送付、竟未送ル、又皆井田中  
大一十八口洋汽發生氣通知、大坂→行

Poor men have no leisure.

貧乏囃なし

(92)

SEPTEMBER

1918

16 MON. (月)

午前人時總理大臣安部、國務調査特別委員會閣外  
奏、次官賀向、皇宮院二室、希望該議付特  
別委員會、建議通、遞送件、由在史、廿一年九月  
建議案、明確、級別、裝附於博摺一致、  
取次、件付、時本政、午前公在異散會、  
午後元室、十時左右作成蘇使上空呈遞、  
夕星尚早車奉訪、设计官體事、近モ民の申報、事本

17 TUES. (火) 晴々、午至舊机堂々

前 10-12 大季設計事司備  
午前元室 設計生社へ、上戰役、改めん政策、  
草々  
上野城史へ、午十七、朝鮮總督計ツ、支那溝渠  
代表、件付備註、他、時也、希望工事、  
（松井大一、大井一、大井一）

18 WED. (水)

前 8-9 大季 球高一 設計司備、10.40-11.50  
陸軍、午前元室、備文起稿、件付備  
次  
午而時本 設計局、件付備、件付備、  
塔堂の中當、舊代本局、難處、後、年、  
有子精一史、名模代丸、事、

Penny wise and pound foolish.

一文惜みの失ひ

(93)

Taisho VII

9TH MONTH

19 THUR. (木)

前 9.15-11.50 現地、  
ハーバード植物園 - 並木、池 = 一時、吸財の壁  
の時報社 = 本屋精一郎、3月10日付の「南洋一件」に  
次第又本店の「仁川」は11月3日付の「日本」に  
載る; 仁川時報社の「新規」は11月3日付の「日本」  
に載る(トロカドロナントナマニ), (本店の「新規」は  
本店の「日本」), ハーバード植物園の「南洋」は又  
11月3日付の「日本」

20 FRI. (金) 太平洋

此口渴无汗，舌苔及脉下，摸之甚干，揩之即掉。苟是又腹中无大便秘，死去不早，又微回转，未愈时，其女死于第3

都吏司近市司河內司若若及收稅人辦派狀  
業送之善事解失又于中轉加人依之可免午  
級研究事一十五頃未之生以財賦又獎是此ムハナス  
Seemish Shad Myslnd 1571-1583

21 SAT. (土)

## Presents keep friendship warm

贈物は交情を濃かにす

SEPTEMBER

1918

22 SUN. (日)

前輩田中行成・社会政策室会員、21世紀会、  
元副秘書・行成研究会  
元二峰青山南林・参政院議員、第2回・引退

**23 MON. (月)**

2012年3月1日，朱行九向市教委口头提出辞职；同年4月，朱行九向市教委书面提出辞职。

24 TUES. (火)

### Shūki-korei-sai

左宗棠傳

午前九時半から本筋設計室研究、午大半後入室=  
午前九時半、往來の車へ又並行的車=更に内意=才十日

( 94 )

Punctuality is the soul of business.

## 時間の嚴正は實務の眞髓

( 95 )

25

WED. (水)

前 8-9 大事 10.40-11.50 理理  
 后研究室 事の調査と研究を担当する山本支那課  
 久留米市外流河に久留米川原木松原河川  
 路地、猪之井町、川手町、大通町、金屋町、  
 郡内地区運動場、久留米市又年中門市  
 表情入

森

26

THUR. (木)

前 売中子連日 10-11.50 理理  
 今 一時半内務省政事調査局長官事務所改  
 住居内閣内閣内閣内閣内閣内閣内閣内閣内閣  
 墓トナリ敷居金・荷物申込へル; 今以神代に  
 挑戦主士火ソリ居、久留米研究室森代、  
 社会以上、税金等、計議事堂十一時散会

Se

27

FRI. (金)

前 朝方付中央行、ヤ校行会議二度、事二付相  
 伝二時退内務省市営制井特別委員会道丸注四  
 月 杉山先代神代开工九月、七八年三月入渠後約一月又  
 八 余材料タニハツ見ル上田神代工上立、江西渠  
 二 付ノ召へ音トハ五時、頃散会  
 Bailey, Statistics, 2月=24

(94)

A miserly father makes a prodigal son.  
 啓父濶兒を産む

28 SAT. (土)

午前十時半迄計画至一地地主農家園本御用所、  
 亂山高一丈の田地地主地主地主地主地主地主  
 地主地主地主地主地主地主地主地主地主地主  
 地主地主地主地主地主地主地主地主地主地主  
 地主地主地主地主地主地主地主地主地主地主

29 SUN. (日)

午前 3時半内務二支事務  
 午后 研究室二研半内務二支事務二支事務  
 事務二支事務二支事務二支事務二支事務

30 MON. (月)

午日研究室鉄道局開会 大隈佐友伸鉄筋西正次  
 部長事務官計画室事務官事務官事務官事務  
 官事務官事務官事務官事務官事務官事務官事務

Bailey, S. 4月

Purposing without performing is mere folly.  
 志して爲さざるは愚のみ

(97)

Taisho VII

10TH MONTH

1 TUES. (火)

前10-12大年  
允而完毫，高固史來宣，又往友，之于代平土革宣  
暨向之夏告之；  
自知時福而太上矣、高固然後始，甘丹辰以下，至行  
竹、叔侍過殿，礼末以次

2 WED. (水)

前8-9大至行文室，行四時賜謫令；尋集  
順治之忠貞者：如江都王、吳三桂、洪承疇、  
劉泽清、王辅臣、耿仲明、李自成、高迎祥等。  
後又賜之以詩文，以示之曰：

3 THUR. (木)

19.15-11.50 理  
11.15-12.15 球  
12.15-12.25 球  
12.25-1.15 球

OCTOBER

1918

4 FRI. (金)

前行政室、山喜史ト芝一幸が東洋銀行の希望外貨手交渉問題  
及二重、相模の問題を大数細向、仕事の整理手筋トハヤウ  
勤め、在水科史未行 改計局会事務委員会ルハヨリ理  
事局ニ在スルコト追先サヘ又朝鮮行ニサルトハ先オ出来  
ニ至ル。是時金全ト北市事シスルナニに因リ改計局  
移シ、ヤラニ法ナム政事事務取扱事務局ハ遂ニナリ。  
新市署有氣運促進ノ行正ス

5 SAT. (土)

午前大時内務省：陽次二四男東洋行と東京市内務省  
住居地調査=ナキナシ+又車廻取扱い均等ナキ  
八月一五、ソレ、江戸橋、東都通信局監督課一至  
近様城一車行支拂一面氣に所入室電話加入ナキ  
行又、ソレ、所入室ナカナホシナシ、行ニテ長の共同  
加入、既先の喫氣、喫、喫、ナシ、ナシ、大内五古、東  
京工事事務、書冊、費料、ソレ、管子スル、ナシ

6 SUN. (日)

此即車主不得有時時違法之處也

后半段 $\times$ 二倍=114 空地改种哈萨克温带作物  
地租 $\times$ 三 $\times$ 114

十八，累计退走，共欠一

Taihō XII

10TH MONTH

7 MON. (月)

次の研究室にて実験調査を試みたところ、+結果を以下  
四つの方針を設けた。研究室の運営、由りする

8 TUES. (火)

前 10-12 大事  
午一時半内務省保健調査会の事務官八部聯会  
会議後、午前調査会に於て、午後散会  
午後内務省本部平賀外、志望=日本初演  
独創演劇の研究室へ見附し

(× 実大、教育文化省、地圖、ナリ明治  
ノ道ナシル、車輪スカラール表傳ト思ひ)

9 WED. (水)

前 8-9 大事、10.40-11.50 訪問  
午一時半の二時頃より、内務省平賀外の研究室  
にて、実験調査会試み  
午四時半帰途、研究室へ向、切妻屋敷  
午一時半、後アリ室之子山支拂、此處馬場丸又  
津田、御宿江戸十人、津田の前若生佐地調  
査地御手一付アリ、×御宿江戸十人同様、近上記言葉

Soon learnt, soon forgotten. 四人、ナラ室の、  
習ひ易きものは忘れ易し = 1人、ハーフナロウ

(100)

OCTOBER

1918

10 THUR. (木)

朝市野太、現行の保健局事務官八部聯会の  
方針にて、研究室へ取次。

前 9.40-11.50 訪問、校長へ指導教授、病院傳  
7代講師は、外化教科、  
台球場、校内保健史本部、調査、外化教  
科運営、工事大本部充実、外化教科

11 FRI. (金) 前 大時半内務省、行司森太夫今場澤  
河村正平、二時半、白鷹車17時過先、吉行幹事署、川  
ヶ岸警察署長、案内、松井町及横川町、久八雨中北原、  
喜三太郎町、相良町、次郎、二時半、次郎、里川筋橋、  
舞木署へ至り、中尾治澤河村二郎、内務省久署長、  
里川筋橋、久署長、更、京橋川島警察署へ、川井  
明義、河原町、日足、足、次郎、次郎、内務  
省内務省、研究室、立寄り、夕暮御事以爲之。

12 SAT. (土)

前 研究室、吉野教授現今、相良橋、千葉寺土木室  
方即者、保健調査、船主、櫻井、志村、久松、  
午一時半内務省保健調査会事務官、二時半  
津田、車主、御宿江戸十人、津田、御宿江戸十人  
調査会事務官、津田、七時散会、志村、  
久松、久松、志村、御宿江戸十人、志村、

A good beginning makes a good ending.

初め善きものは終り善し

(101)

Talsho VII

10TH MONTH

13 SUN. (日)

二十、吸设计入门中，设计主任蔡司会：告节；但工时  
相生十年轻。行中向意会秋季制气：即族之；设计  
局、设计局中制，事而了制技术、设工小处而以墨线  
制中制，他以轻友气：丙是事任的福田史：制会：墨线  
制，此叶事而了制技术、却速又

**14** MON. (月)

此四時行之。凡山東一處耕作，因風，地氣，水氣，一任其事。猶  
信之。當年都督府、72州土一處耕用，皆搗平之。北海  
道耕種，以牛車之，耕後皆至土耕用，皆搗平之。  
在西時雨發氣先，周本喩山半失作二支，故布支於  
15里，耕者十九空川，時在季生處，義以發不革  
之，復次過15大率一耕20-25五時散之  
謂之半耕；四十時前福田東某物亦，非之時去之

15 TUES. (火) **ימנמְלָקָה וְעַמְּלָקָה** - 俗語から來る。又

前10—12大主，而元至市坊制或时以瓜调入，  
少者损其本室资以人今井武略嘉事游余以一此也，  
故北去，行至此山而因中引水以作什注，后八十八尺，  
注之

(102)

The desire for immortality is not selfish.  
不朽を望むは非我に非也

OCTOBER

1918

16 WED. (水)

前8-9大卒，10:40-11:50 在此，归校，系内挂沟及  
树木，<sup>講義</sup>全、批改代未アリ矣。止步，八十号近江。  
七二時内弱有故詩詞古今詩才歌特別手合今而  
時半前氣

今井式内事例過日福田支の交付、文書、十一月正  
義送入、十月底下り立候。宗室委託候。地代七下、口一夫足  
(机也+心高一夫)交付)

**17 THUR. (木)**

■ Kanname-sai 前田史郎 指揮者、支那、  
日本、米国、ソーラン、音楽祭、放送、  
ラジオ、歌手

18 FRI. (金)

午前九時内務省取扱調査会小委員会特別委員会  
午前七時三十分（午前七時三十分）；湯川之四男史・但使調査会社長・北川  
車手取工地域調査室主任  
午前五時、當井史又車手作史半行

What is not wanted is dear at a penny.  
不用の品は一錢にても高し

不用の品は一錢にても高し

(103)

Taisho VII

10TH MONTH

19 SAT. (土)

行氣主、寺主士不原勇史本主山嘉一史=保介ス、今井  
武将及望月鶴二虎來訪福田史求主一件、ナシハセカラ  
ヘテムスモメオ

J.R.S.S. ナニダス

行氣子故平川入ス

20 SUN. (日)

午前穀種付元氣來訪山中吉明氏至穀付保介山下  
逸仙氏の記念賀寄附、支アト、島ノモナル近口書  
貰氣ハナカスモヤラ物候ス、流川感骨=ハ心地寒心  
リ休ス、高野氏差配而野安主氏車中ニシテ  
金明池ササ付高田先ツ、後藤史、矢森太郎源平二  
半方、山嘉一史車訪不原勇史大樹村同ハヤラ物候ス、  
リサタタヒ丸半方山嘉一史、犯行ス

21 MON. (月)

塾チジクロリ休ス、前不原勇史本主山嘉一史  
付、方木村佐久二郎、金、地盤ニ皆カルヤラモア  
ムシテ

午後高蔵至御いたれ共空ニヒタ送り、而御送  
答ヘテエアツナリ

Ignorance costs more than education.  
無學の爲め失ふ所は教育の費用より多額なり

(104)

OCTOBER

1918

22 TUES. (火)

塾チジクロリ心地寒シキリス、故工藤元義夫夫人  
来訪;  
晴天ハ日本ノ体レ; 元氣柳川之尾奈門  
近ノ日正血色好シシテ下車ニ下廻ニ仰体  
氣ハ在カリハ故内務省保(速酒)支片ニナシテ辛氣  
左半身、玄地網(吉座)行氣に可笑カルルナリス。  
リ今井武将史訪福田史、意向ナシナシ

23 WED. (水) 未明付迄

午川ス 午夜高井洋治行氣本主訪明加、統計局行員  
シベ集ニ

24 THUR. (木)

午前有斐閣、山井氏來訪配志屋矢草賀山下氏、  
午時夏ノルヒトモアシテ、其事ハ化也ス  
午後高木休ス四時行計師脇信洋行計師行  
吉久行計師ハ漢ス左ハ別ト大屋ナシ收入ナシヘタマラ  
行計師、林モナリ也行計ス左ニ、シヒトシ行計師  
是日行計師モナリ也人皆感得、ホカレ一ノモ一本味  
侵カハホロ整四十五、以上、引込中ケル夏ナ高蔵通  
柳ノ原ニ向スナリ Truth never grows old. 三ツノ

眞理は常に新なり

(105)

25 FRI. (金)

前十一時起牀，相撲十兩及山久若野二三土斗引相撲，  
氏ノ仕事山久若野にて一ト、海ノ屋若野  
大所元室へ行、共同作成、毛記加入申込、事務室附上代  
往來手帳ナシル。

26 SAT. (土)

午前、飯計合へ行、牛母夫二面達、共计年鑑二付、  
其殊果夏敷、城ノ代前通し、收入、協会、上ノハ  
高明、得、小糸丸、共计隔年事務室見リ、牛母夫  
又得、其、共计隔年、上ノハ皆丸丸、の丸ヲ取リ、高  
島法政会三付、午前中後、其、社内の方、七十  
配2

夕、諸計、多御、運々

27 SUN. (日)

午前、寅代若ナシ、其、次、運々、但、口方正室、  
一部、即用、セヒヘト、口、計、未  
夕時事記有、大山久若野本方、政工調査、付迄ス  
内務省、政工調査、付ケ、計畫、立ツ  
伊勢守の臺賀門院、本主大丸、此子ト、の情、子共

28 MON. (月)

午前内務省開北支、而今調查、經費人貸付ナシ、  
川内ヨリ研瓦室、午二時、営業課事務室、根田の支支  
不在、事務室二枚半瓦、得義一時代理ス、ノリ、申月の  
司講ス、ナシ、申月心才  
午五時、坎伊在元出井史東方、市蔵ハ、史、方上付  
マタニ研瓦室にオリ  
ノ清義、學才

29 TUES. (火)

前10-12大卒、合研瓦室、山久若野士及一高生大  
田佐夫二面達、而今調查、付、法、山久若野、明日奉公  
如、馬木而、兒ハ、ト、ス、山久若野、月島十四、官可ル  
ヘ、高見、モル、ル、ル  
ノ、モリ、福田史、ハ、ナ、不、在

30 WED. (水)

午前、研瓦室、山久若野、及、生久代、土斗打通、一時半、ヨリ、  
其、ナシ、所、研、牛、柳、留、持、川、叶、近、一、ナ、太、平、整、屋、三  
辛、研、屋、セ、而、往、ソ、リ、ヨ、シ、一、月、ニ、月、島、一、月、行、加  
次、ノ、地、ア、ラ、テ、カ、マ、ラ、ミ、之、整、屋、三、明、屋、セ、而、  
一、正、室、之、ナ、テ、オ、ト、生、授、手、而、与、シ、丙、足、内、務、省  
ニ、講、北、支、而、今、前、記、局、付、ヨ、高、明、役、口、函、大、内、に、行  
瓦、室、立、宇、ノ、所、瓦、ス

Taisho VII

10TH MONTH

31 THUR. (木)

■ Tenchosetsu-Shukujitsu

朝の事評論、植木松矩東洋精神の行動若、庄  
吉の批評論文、時代、新村東洋の評論  
木の批評論文

前半の東洋の批評論文、小林東洋の批評論  
文は主に政治の東洋事務委員会に対する  
仁高田東洋の批評論文、これは徳意の批評論  
文へと三月廿日付で書かれたもの  
夕方石原又吉と二丸半吉の批評論文、  
決定正口批評論文の批評論文、筆者批  
評論文、これは批評論文

萬國ノ兵事改進問題ニ及上至事

設貸内  
備切  
あ湯  
りの湯

稻  
荷  
屋

電  
話  
九三六

津會

茶代  
指遞  
廢止  
旅館  
省

大阪屋旅館

九三電  
五〇話  
七八一

He who has victory has right.  
勝てば官軍

NOVEMBER

1918

1 FRI. (金)

前半の批評論文、小林東洋の批評論文、庄  
吉の批評論文、時代、新村東洋の批評論  
文木の批評論文

前半の批評論文、小林東洋の批評論文、  
仁高田東洋の批評論文、これは徳意の批評論  
文へと三月廿日付で書かれたもの  
夕方石原又吉と二丸半吉の批評論文、  
決定正口批評論文の批評論文、筆者批  
評論文、これは批評論文

2 SAT. (土)

前半の批評論文、小林東洋の批評論文、庄  
吉の批評論文、時代、新村東洋の批評論  
文木の批評論文

前半の批評論文、小林東洋の批評論文、  
仁高田東洋の批評論文、これは徳意の批評論  
文へと三月廿日付で書かれたもの  
夕方石原又吉と二丸半吉の批評論文、  
決定正口批評論文の批評論文、筆者批  
評論文、これは批評論文

3 SUN. (日) 意向

前半の批評論文、小林東洋の批評論文、庄  
吉の批評論文、時代、新村東洋の批評論  
文木の批評論文

前半の批評論文、小林東洋の批評論文、  
仁高田東洋の批評論文、これは徳意の批評論  
文へと三月廿日付で書かれたもの  
夕方石原又吉と二丸半吉の批評論文、  
決定正口批評論文の批評論文、筆者批  
評論文、これは批評論文

The beaten road is the safest.

先人の道は安全の道

31 THUR. (木)

## ■ *Tenchosetsu-Shukujitsu*

1918

1 FRI. (金)

前半段，温山史半行。桂阳史山公史大田史均同。事本一  
叶打气子，半行内给与训班二人。半行亦计游桂阳。至午时，  
石壁史半行独～致黄统计之死。午一中属史半行子，在  
桂阳小饭店也。史半行也～桂阳。武功～半行。又，大田  
皆闻求李气候令，寄以半行。该半行、坡半行、桂阳半行及以下  
元半行等，更以之为桂阳史半行。  
少卿史史及河东金史（川号、夏子二史）半行

2 SAT. (土)

午前 指田史ヨリ引取手向野近ハ之へシト、保付御走、元士  
田志、少(二十日)、セセ等此月新玉十二日(既時手古)降リトメ  
内造御押; 行毛屋山御家(月島)至三ツ原屋、中井山、大  
内内門計(吉良、心)ニモ(北)復手引; 電路、行水、行土  
橋、高橋、武田某一丸主行、御迎候手代即ち先計清義、代先  
アリ手引二月、又十人御奉手牛心、老ヘナ、町評局、桂田川  
村行水頭内也、御手渡行、今升司(将)大河内福田忠

午前花粉症で東京病院現年7大連ハルム程ナリ  
内二十万全清無心事ナシ  
幸運理程改正空一號ナリ特案ス  
薄闇美治史今リ立即寄(空一號)  
ノ新田地一空史久ノ又二空史未行  
Daily 11/24

4 MON. (月)

北の御元室、整理、山本忠之内務省へ伝へたるに達  
川島邦事子爵(ハヤシベイ)告ぐべく、今井武将改革事務局  
酒田忠、税金、大体忠心福田忠、告ぐべく附く。  
ノ右日本本筋  
清義半才、幸運運程改正室、土產貢才向改組委  
内改(改の子並調)吉久、はがゆ又

5 TUES. (火)

前 10-12 年；  
而内部有政治派系 / 领导层斗争 ( 华南川鄂赣桂 + ) 全  
体走向归顺、壮大、土地增 ( 次级 ) 强 → 希望革故鼎新  
去之又土改 = 大 - 小 地主帮助，现下不得革去  
乃泛泛之革命之弊故去  
之得取革时又主理改正 = 大 + 考虑了

6 WED. (水)

前8-9大季，10.40-11.50 產理，產理以七八九月為最  
第一時半內筋有保他潤吉氣布計內既特別專會去  
林而當，二時發持山向七加一太行海半四時故處  
化五時行氣之以保得氣機由史的平地莊：次之次  
全，現多以王澤豐深耽，空財才得保 *Semire system* =  
什錢心經次之七時故處  
山後東北日午南月黑、那兒，故而以之云歸根、牛頭之也

Rely on yourself.  
己れ自身を頼め

1918

7 THU. (木)

午前 9.15-11.50 痛風  
仁研会堂、山久史先生、又松田光先生 指定日付 10月27日  
通過、済り莫、内務省、11月15日山陽便一束貰、11月16日民友  
丸、11月17日、11月18日東洋、太田中正初回14時15分由塙橋在  
在、其、ナニヤ計画や今乞うて済れ数日、永良、付付北洋  
事處2ト、又、夏威及送奉署、指揮に、所長室、11月18日  
午後竹林庄一束手引

8 FRI. (金)

前大時山岸史一芝、改名牛郎史行方（四）承幸友行漢（左平  
外）コトヲ木久室議得、碑（「山岸史一立壽」）、免計呂古  
代表（土方久元氏町）才七節碑（是又、内毛上所毛亭  
山岸太田二束米行方移及右氣又

尔而時设计獨創以利更明則詳議矣

9 SAT. (土)

午前研究室、内務省、奥村君に机付酒食費用、支  
支一案に依りオ、又山火吏未分、電信、柱立ハシトエ  
支支ル

成虫壳：薄壳，二叶叶型，亚直角或发夹形，  
壳口稍弯曲。

7 Second  $\rightarrow$  it's {

The coat does not make the man.

衣裳は人を造らず

Taisho VII

11TH MONTH

10 SUN. (日)

午前入時山岸史ト共、穂積作兵氏引方ノ後モ既向う行  
く半々一月廿日辰代ト夫ス心正口評議会ノ開ケトス、ノハコ  
行及室ニ一時向計リ居、正午奉行江草十季枝等、  
枝太吉奥会ノ主事又次元保謙吉幹事数名又次工副大  
盛吉五時散片、ノハ四全ノ事例トシテ尾子

11 MON. (月)

12 TUES. (火)

前10-12季  
大一等丰内務省促使調査局第七部調査課主事日島、要更  
1件可矣 + 省級販賣統計調查局、奉公準則、過人人口、人口而時器  
故乞  
少主導改正案=第五步實又

Virtue unites man with God

( 112 )

徳は人を神に結ぶ

NOVEMBER

1918

13 WED. (水)

前 8-9 天半 10.40-11.50 管理

后行及卒，四時半引協說之氣，試確成績，口，乙卯以上不  
合七，計是，乙一丁子為心之時而散之

14 THUR. (木)

从9.45-11.50 理

大研元堂、七時半土氣=3福田史一會今升氣、元  
モテル二物種又要素:叶帆正ニ「はた人」→会合法  
大云時同人今全・理健衛生調査=軌+一等向  
行川行々全・調査所設立、動機又行例法又、次=  
福田史、又陸、又明実能、アリ+一時故方

15 FRI. (金)

年前研究室、小中改束=小樽商議事、後又同志  
ト支=邊境機械水汽高壓車輛止義務、今既(近)キテキ  
定義裝表、トス切替ス整成アラ既又、同思想以ハ=既々  
心協議ス、余ノ知代史ニ既ニ整成アリ。  
在西時设计即今ニテカリ財支ト支、既(既)、處理了  
在正時日島ニ行、海田史立在ノ令会、忍ナケン、易候  
シ碑了

A little leak will sink a great ship.

小漏も大船を沈めん

(113)

16 SAT. (土)

經濟專科及高農專科課程改正案，作業評量案→職業  
能力評量案；實習方案 小組性考評此項，事）立  
中物語等，若在評語中出現今後立意書）荒入入規  
則アラト、エト→ト、トヨダ、ニキスス→エス、ス；  
ノリニ節文度→一時向的見物，研討，上書ノ文=左  
六時宣章，大抵是大部史探得會→各學科時課心の四足  
前青ヶ社片改案主会、董池策史事務院内閣大臣，上級

17 SUN. (日) 9:20-12:2

午前今井貳博史来訪 福田史、立志へ  
仁太毎社、半島先生次郎史来訪并起、吸一軒酒と羊羹2  
手渡しへ退く  
十博高商の事 午下二月下旬之途、出来て、半在一月下旬  
今一更御食事、午後朝一時半頃、四枚七へ退く

18 MON. (月)

午前校長行方不明事件=统计船呑氣川而回常量，1日後，  
得；18日露威士，由牛田東本堂奉渾吸正津見于文  
壇下，並無行失=1人，清本堂の喫量曰毛；今午時明  
史の歸田本院，竟未發稿於此處

19 TUES. (火)

前10—12大卒，环童子皆曰史山以吏上御史。口相语，不  
尔。时中郎将樊噲卒，御史大夫翟方进、京兆尹支悼、之云皆欲令  
樊中史自引手书。

20 WED. (水)

8-9 七至 10.40-11.50 82.72  
雨天至大雨中雨時有風雨現象  
2,  
1-22 雨天中雨時有風雨現象

21 THUR (木)

9.15-11.50 韩国  
从首尔-仁川动植物  
公园-汉城公园

Taisho VII

11TH MONTH

22 FRI. (金)

23 SAT. (土)

## ▣ Niiname-sai

7. 支持并加强农村木材大肆采伐的保护工作

24 SUN. (日)

~~午前段子告示行乞统计报告，件什相读又，'1~2)  
被挂住三事及乞者表行，其一子在  
此日统计数地迎又，又破空一乞讨→末什游记  
入七得，英了~~

( 116 )

The true hero is the great, wise man of duty.  
眞の英雄とは偉大賢明にして且つ義務を重んずるの人なり

NOVEMBER

1918

25 MON. (月)

26 TUES. (火)

向右移 10 站

27 WED. (水)

知道许多事物, 读 / 3

Fashions for fcols.  
流行は愚人の爲に存す

(117)

Taisho VII

11TH MONTH

28 THUR. (木)

義理返へり

29 FRI. (金)

仁内省  
久元の後方草稿

30 SAT. (土)

仁内れんは山中草稿

The higher our position, the more modestly should we behave.  
(118) 位地高ければ益々謙遜なれ

DECEMBER

1918

1 SUN. (日)

午前、今井武昌史事務所、陸運省と福岡支社計  
美川洋平会員の協文書、郵便局の太田良之、土田弓  
造り車両、福岡支社に口意の車、  
草野支事務所の北端子方活動院にて実況見聞を用  
い、十二時、到着する。  
連日、岐山十畠病院にて休休モス。

2 MON. (月)

冒頭論文今朝報紙  
仁井友彦森川史太田史、日本議員又横田山安一氏  
ト達成、月島、前、丸、皆入、吉澤川内川  
佐野時彦平坂青木一行、大庭、川口、柳井、柳井、柳井  
・佐野・平坂七代目始局、前、佐野、柳井計調査  
該福、城、豊田、東に大時足敷

3 TUES. (火)

前10—12七五、仁井友彦、横田史、星野吉安、(西)  
吉上井辰子、横田史、調査計、気分、掌水せん、  
決意、安心  
・リ川川音、車計、空手代、日本代表

Speech is the picture of the mind.  
言説は心の姿なり

(119)

Taisho VII

12TH MONTH

4 WED. (水)

午前 8-9 時半, 10.40-11.50 電話  
 ノムラ 売り - 月島 - ノムラ 指定中央支社 (大蔵)、  
 ノムラ 山本不在、内務省計量課へ立候  
 夜 2 時 研究室 講談会、8 時退席後、高橋事件  
 件用意

5 THUR. (木)

午前 9.15-11.50 電話  
 ノムラ 研究室 大蔵、小川市長中央、面接、ノムラ 月島 -  
 山本不在 電算課へ移動、又大蔵へ地圖呈示先  
 夜 7 時 研究室 同人会 奉荘 (中央)、社会保護課 2 時  
 義二、接待、次、大坂朝日事件 (法アリ) 11 時 故会

6 FRI. (金)

午前 研究室 指定中央支社へ移り相談  
 夜 3 時 指定中央 - ノムラ 中央小科長へ内務省計量課  
 事務 1 件の意見、支援又

盈山

弱鹽類  
飲泉設備アリ泉

新

電話 (東山長三番)

灌

廢茶止  
旅館内湯

高橋館

電話十四番

DECEMBER

1918

7 SAT. (土)

午前 8 時 研究室 社会保護大蔵事務課へ出張 (月島)、  
 東山長三 (指定中央) に移動、内務省、中央支社、小川市  
 地圖呈示、ノムラ 指定中央 - 月島 - ノムラ 山本不在  
 事務 1 件 (也持) 2 時 面接、又 3 時 指定中央へ移動  
 4 時 月島へ

8 SUN. (日)

午前 8 時 研究室 大蔵へ移動、改計師会、件、計量課又、ノムラ  
 指定中央 (月島) に移動、又、山本不在、指代 50  
 件 (月島) に移動  
 10 時 面接へ出張、又 改計師会へ移動、記入 133  
 件又

9 MON. (月)

午前 印刷局へ移り社会保護大蔵事務課へ出張 (月島)  
 得、又 中央支社へ移動、内務省、中央支社、小川市  
 地圖呈示、午前 10 時 面接記入心得、午前 11 時  
 研究室、午前 12 時 将來計画 (月島)、要領へ手に持  
 て板へ持り、午後 2 時 月島へ移動、事務計画へ  
 小川、平野ヨリハニモニ義士哉

Taisho VII

12TH MONTH

4 WED. (水)

午前 8-9 時半, 10.40-11.50 時半  
 ヨーロッパ島へ内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、山本博士不在、内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 3 時半から 4 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 5 時半から 6 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省

5 THUR. (木)

午前 9.15-11.50 時半  
 ヨーロッパ島大臣・小川内閣大臣・外相、ヨーロッパ島へ内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 3 時半から 4 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 5 時半から 6 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 7 時半から 8 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省

6 FRI. (金)

午前 3 時半から 4 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 3 時半から 4 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 5 時半から 6 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省

Judge not according to the appearance.  
 外見によって判する勿れ

(120)

DECEMBER

1918

7 SAT. (土)

午前 8 時半から 9 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 1 時半から 2 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 3 時半から 4 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 5 時半から 6 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 7 時半から 8 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省

8 SUN. (日)

午前 8 時半から 9 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 1 時半から 2 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 3 時半から 4 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 5 時半から 6 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 7 時半から 8 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省

9 MON. (月)

午前 8 時半から 9 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 1 時半から 2 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 3 時半から 4 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 5 時半から 6 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 7 時半から 8 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省  
 が在り、午後 9 時半から 10 時半まで内閣大臣・外相・内務省、農林省、財務省

A living dog is better than a dead lion.  
 生ける犬は死せる獅子に勝る

(121)

Taisho VII

12TH MONTH

10 TUES. (火)

前10-12大半、後20%は社会改革大會開催  
午後7時-午前8時  
午後8時半

11 WED. (水)

前8-9大半、10.40-11.50 及 0.50-2.00 時間 (午前加  
午後)  
午前8時半  
午後8時半

12 THUR. (木)

前9.10-12.50 時間  
午前8時半 紅葉坂川岸で車両事故、火事  
午後8時半 駐車場で火事、火事  
午後8時半

We should play to live, not to play.

生きんが爲に遊ぶべし、遊ばんが爲に生くべからず

DECEMBER

1918

13 FRI. (金)

午前8時半 指田朴調正叶花又  
午後8時半 生産会社 - 朝から經濟科生産、農業十世代  
午前8時半 車両事故、火事

14 SAT. (土)

前8時半 車両事故 - 朝8時半  
午前8時半 生産会社 - 朝8時半、火事  
午後8時半 交通事故、火事

15 SUN. (日)

午前8時半 紅葉坂川岸で車両事故、火事  
午後8時半 火事

When falsehood speaks, truth keeps silent.

無理が通れば道理が引込む

Taisho VII

12TH MONTH

16 MON. (月)

午前「万葉」会社、上野にて立、支店の甚悪力、3年  
車本店、市内、次々  
午後「東京銀行」  
夕食後「日本銀行」

17 TUES. (火)

午前10-12 大至、  
午後保健衛生会、市内特別委員会、午後現役作  
長、車本店、市内、次々  
夕食後「日本銀行」

18 WED. (水)

午前8-9 大至、10.40-11.50 & 10.50-200 在庫  
午後「日本銀行」四時半、市内、次々  
午後、市内、事務調査会、同上、午後1時半、三

旅館廣告● 鹽原溫泉、常磐線、東北本線、飯坂溫泉 (順序不同)

八二

(124)

Who does all he may does never well.

多藝は無禮

DECEMBER

1918

19 THUR (木)

午前 10.40-11.50 在庫  
午後「日本銀行」午後2時半、工事大手へ引受けた大手川  
代尾、市内、次々  
午後「東京銀行」市内、午後2時半、市内、次々  
午後、从生堂松浦河野洋行、午後2時半、内閣、午後1時半、次々  
午後「日本銀行」Treasury、午後2時半、市内、次々  
午後「日本銀行」市内、午後2時半、市内、次々

✓ 20 FRI. (金) 午後、市内、次々

午後「日本銀行」

21 SAT. (土)

Let honest and industry be the constant companion.

正直と勤勉とをして常に相提携せしめよ

(125)

Taisho VII

12TH MONTH

16 MON. (月)

午前「方(動向)生じ、上へおこし孤立、充電力共電力、3度に  
車両停滯社、(後)又  
午前五時電停発生  
午後六時電停復又

17 TUES. (火)

前10—12大季，  
在當時保健酒委員會市坊稽特別委員會作營銷操作中運  
長，年率市坊達70%四等級會。  
少貴重貨物

18 WED. (水)

第8-9大主，10.40-11.50 & 0.50-200 距離  
八九月為主四等半及四等半為次等半數之  
四口，或行事或用意氣、圓心而往，前一時至一

Who does all he may does never well.

多數は無趣

DECEMBER

1918

19 THUR (木)

10.40-11.50 理

1-2 牛齿芙蓉叶 4月开花。花大，单瓣，花期长，花色有白、黄、红等。

而一時半內猶有故事情節(言及空缺二萬字以上，實係向  
既以失筆叔向可改作後人之筆，而豈一叶一知，妄以  
為筆跡也。丁巳歲夏月譜之于中華書局

以上繫第四等半數，為半殖民地民族

20 FRI. (金) 下、支拂アリ

十四号子羊子

21 SAT. (土)

(125)

Taisho VII

12TH MONTH

22 SUN. (日)

午前、大時過内務省右近衛軍長調査会にて、午後2  
時半にて、意見交換のため特別委員会(時事外、内閣左院)、  
午後3時より午後4時半、午後5時、午後6時、内務大臣根室・本部、  
午後7時過保育院委員会、午後8時半から午後9時半  
まで、午後10時まで

24 TUES. (火)

午後6時半迄

The end of mirth is the begining of the sorrow.

126)

歡樂盡まりて哀情生ず

DECEMBER

1918

25 WED. (水)

午前10時半 - 2時 午後4時

午前3時半、春代史のこの大内大臣御在宅にて  
午後4時

午後4時半 内務大臣根室・本部調査会特別委員会  
午後5時半 復明せ他意見交換の八時半終散会

26 THUR. (木)

午前10時半設計局へ行、午後大内大臣御在宅にて  
午後4時半施行事務機程、午後5時半五時半  
散会

午後6時半左様、午後7時半春代史御在宅大内大臣  
午後8時半大内大臣、午後9時半春代史、午後10時半  
午後11時半十時半散会

27 FRI. (金)

午前3時半春代史へ手配の午後1時半事・午後3時半  
午後4時過設計局折伏丸向賀諸氏(午後4時半  
午後5時半)、午後6時半(午後7時半)立時半散会(諸軍表  
午後7時半、午後8時半)午後9時半(午後10時半)午後11時半  
午後12時半

午後1時半一時半散会(午後2時半)、午後3時半  
午後4時半

Heaven never helps man that will not act.

天は決して懶かざる者を助けず

(127)

Taisho VII

12TH MONTH.

28 SAT. (土)

午前研究会、有史先生、櫻江先生、内閣3/5回  
 来り工事夫人、而以山、山本博士、野澤博士、丸山  
 史一、堀田、登会、櫻江先生  
 後四時、頃月島、行方不明の丸山博士、事務  
 管理、行方不明、實物3件の紛失  
 午後午後、将軍、吉田博士、内閣、内閣下  
 に、福岡市一件(件)、ロトス

29 SUN. (日)

午前平至、鶴田博士、吉田博士、内閣、内閣、内閣  
 田、行方不明、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣  
 ト立会以ゆれ、東京來訪、この裏たゞ東京  
 明日十八、月島、野澤博士、吉田博士、他善事等々  
 午後田中博士、吉田博士、内閣、内閣、内閣  
 行事、並玉軒、内閣

30 MON. (月)

午前朝野、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣  
 工事夫人、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣  
 、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣  
 、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣

When a thing is lost, its worth is known.

失ふて後其値を知る

DECEMBER

1918

31 TUES. (火)

午前午後、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣  
 、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣  
 、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣、内閣

・ 一二〇	井山久上	内閣	福岡重慶 大
・ 一二一	下村元史	内閣	吉野松太一
・ 一二二	福田史	内閣	小越喜一 一
・ 一二三	宮島史	内閣	石井正三
・ 一二四	高橋信吉	内閣	田代木良太 一
・ 一二五	土木成義史	内閣	高田元治 一
・ 一二六	小林史	内閣	草野義一 一
備 忘 錄			

## MEMORANDA

- 五月二十一日 保健法士調査令印于5月16日四時上
- 四月二十四日 東京統計協会理事長の命令 支付
- 行政申告書 2,150 + 600 = 2,750 一隻書 2,475
- 五月十八日 四勢調査行議會議事録元
- 當時四勢調査局委員会にて
- 六月五日 五級榜下付
- 六月二十五日 取手事務所主事年印
- 四勢調査局支給料印 大西田太一
- 政務運動課大卒印 二月四日付上
- 請出外船(北洋大卒)二月四日付上
- 政務司主用支給事務官印 三月三日付上
- 七月二十一日 田中高士印記 二月四日付上

物の取扱い等、本内一回、事劇、お詫び書等  
一寸未だ  
工社夫人入り日本來訪、又工社夫婦が島正昭君  
一寸未だ  
ノミ王簡野氏、義理西野天祐、元台川上口・十  
九号、事情満足に當り

When a thing is lost, its worth is known.  
失ふて後其値を知る

## MEMORANDA

- 一月五日 保健法士調査令印
- 二月二日 开山裏方久上印
- 二月四日 内左章史印
- 二月四日 开山久上印
- 二月四日 田中吉行印
- 二月四日 主計年印
- 二月四日 小村史印
- 二月四日 久向時行印
- 二月四日 福井時喜友人印
- 二月五日 小村史印
- 二月五日 久井圭次郎印
- 二月五日 高木芳二郎印
- 二月五日 福田史印
- 二月七日 宝松章史印
- 二月八日 田中吉行印
- 二月八日 久向時行印
- 二月八日 畠原勝之助印
- 二月九日 开山久上印
- 二月九日 下村元史印
- 二月十四日 福田史印
- 二月十五日 宮島史印
- 二月十六日 高橋俊吉印
- 二月十七日 土方成義印
- 二月十七日 小村史印
- 一月四日 土方季七印
- 二月三日 佐利事務室
- 二月三日 小野田史印
- 二月三日 田中吉行史印
- 二月五日 宮島史印
- 二月五日 岩渕季枝印
- 二月五日 小庭哲郎印
- 二月五日 小林七二郎史印
- 二月五日 畠井史印
- 二月五日 开山久上印
- 二月六日 简野道明史印
- 二月七日 田中高士印
- 二月七日 内左章史印
- 二月七日 高田新穂史印
- 二月八日 小村史印
- 二月八日 福井時喜友人印
- 二月九日 高木芳二郎史印
- 二月九日 福田重彦史印
- 二月九日 佐野松史印
- 二月九日 小越章一史印
- 二月十日 石井平之助印
- 二月十日 土方成義印
- 二月十日 田中吉行史印
- 二月十日 草野義一史印

## MEMORANDA

二月十七日 三浦直一史  
 " + 八日 寺村忠一  
 " 九日 中西次郎  
 " " 蓬生穂次郎  
 " + 五日 井山久上  
 " " 清水洋史  
 二月一日 萩野松村史  
 " " 喜承史  
 " 二日 花村さくら史  
 " " 过村伊助史  
 " " 小島萬治史  
 " 五日 小川大  
 " 六日 木暮八郎史  
 " 一 宮島史  
 " 八日 地一馬史  
 " 十日 宮島史  
 " + 二十日 木山義信史  
 " + 二十日 花村さくら史  
 " " 寺村史  
 " " 高田幹穂史  
 " + 五日 宮島穂男史  
 " " 長原吉左史  
 " " 宮島桂史  
 " + 六日 三浦直一史  
 " " 田中金之助  
 " " 立石太郎史  
 二月二日 松本健一  
 " " 末次洋二  
 " " 工藤三義史  
 " " 久向時二  
 " " 久野史  
 " " 田中史  
 " " 清水久史  
 " " 佐治一  
 " " 福田徳二  
 " " 田中吉郎史  
 " " 久野吉郎史  
 " " 小川史  
 " + 四日 下村元史  
 " + 六日 三浦直一史  
 " + 八日 小川史  
 " + 二日 清水洋史  
 " + 四日 木村義一  
 " + 六日 福田徳二  
 " " 田中吉郎史  
 " " 久野吉郎史  
 " " 小川史  
 " " 下村元史  
 " " 三浦直一史  
 " " 木村義一  
 " " 宮島史  
 " " 井山久上  
 " " 木村義一  
 " " 田中吉郎史

## MEMORANDA

三月十日 三浦直一史  
 " " 田中金之助  
 " + 二日 寺村健一  
 " " 佐竹健造  
 " " 布川喜平  
 " + 一 日 董七  
 " + 二日 花村さくら史  
 " + 三日 葵武時  
 " " 山岸元治  
 " " 小町謙蔵  
 " " 佐藤信玄  
 " + 五日 井山久上  
 " " 宮島穂男史  
 " + 二日 宮島穗男史  
 " + 三日 木村義一  
 " " 木村義一  
 " " 福田徳二  
 " " 有斐登  
 " " 井山久上  
 " + 二日 下村元史  
 " + 三日 木村義一  
 " " 田中吉郎史  
 " " 久野吉郎史  
 " " 小川史  
 " " 佐竹健造  
 " " 上野仁志史  
 " " 片桐虎之  
 " + 一日 米内千鶴子  
 " " 布川喜平

## MEMORANDA

四月四日 堀一馬史  
高在太史  
塩波吏  
若村史  
小川竹史  
小池史  
柳田史  
水村史  
甲子大吉史  
河上管史  
花田芳太史  
佐竹健造史  
主山巖太史  
田中太史  
福田史  
宝島彌男史  
水村史  
工場史  
吉良善三郎史  
井山又上  
中川青太史  
二階堂保則史  
小川柳太史  
柳田史

四月四日 宝島彌男史  
若村史  
中川柳太史  
松波清史  
井山又上  
喜多今实史  
富士史  
末松竹史  
塩波史  
山川柳太史  
中川柳太史  
柳田史  
田中柳太史  
水村史  
佐竹健造史  
主山巖太史  
柳田史  
田中柳太史  
水村史  
宝島彌男史  
水村史  
工場史  
吉良善三郎史  
井山又上  
中川青太史  
二階堂保則史  
小川柳太史  
柳田史

## 備忘錄

## MEMORANDA

四月四日 中川柳太史  
喜多今实史  
下川柳太史  
二階堂史  
三月一日 水町柳太史  
二月二日 佐竹健造史  
古谷千代吉史  
下川柳太史  
五日 喜多今实史  
六日 佐竹健造史  
七日 中山景太史  
八日 车山柳太史  
九日 佐竹健造史  
十日 福田史  
十一日 佐竹健造史  
十二日 田中柳太史  
十三日 井山又上  
十四日 宝島彌男史  
十五日 河上管史  
十六日 吉良善三郎史  
十七日 井山又上  
十八日 中川青太史  
十九日 二階堂保則史  
二十日 小川柳太史  
二十一日 柳田史  
二十二日 喜多今实史  
二十三日 井山又上  
二十四日 喜多今实史  
二十五日 佐竹健造史  
二十六日 中山景太史  
二十七日 车山柳太史  
二十八日 福田柳太史  
二十九日 二阶堂史  
三十日 田中柳太史  
三十一日 井山又上  
三十二日 河上管史  
三十三日 吉良善三郎史  
三十四日 井山又上  
三十五日 中川青太史  
三十六日 二阶堂史  
三十七日 田中柳太史  
三十八日 井山又上  
三十九日 河上管史  
四十日 二阶堂史  
四十一日 田中柳太史  
四十二日 井山又上  
四十三日 河上管史  
四十四日 二阶堂史  
四十五日 田中柳太史  
四十六日 井山又上  
四十七日 河上管史  
四十八日 二阶堂史  
四十九日 田中柳太史  
五十日 井山又上  
五十一日 河上管史  
五十二日 二阶堂史  
五十三日 田中柳太史  
五十四日 井山又上  
五十五日 河上管史  
五十六日 二阶堂史  
五十七日 田中柳太史  
五十八日 井山又上  
五十九日 河上管史  
六十日 二阶堂史  
六十一日 田中柳太史  
六十二日 井山又上  
六十三日 河上管史  
六十四日 二阶堂史  
六十五日 田中柳太史  
六十六日 井山又上  
六十七日 河上管史  
六十八日 二阶堂史  
六十九日 田中柳太史  
七十日 井山又上  
七十一日 河上管史  
七十二日 二阶堂史  
七十三日 田中柳太史  
七十四日 井山又上  
七十五日 河上管史  
七十六日 二阶堂史  
七十七日 田中柳太史  
七十八日 井山又上  
七十九日 河上管史  
八十日 二阶堂史  
八十一日 田中柳太史  
八十二日 井山又上  
八十三日 河上管史  
八十四日 二阶堂史  
八十五日 田中柳太史  
八十六日 井山又上  
八十七日 河上管史  
八十八日 二阶堂史  
八十九日 田中柳太史  
九十日 井山又上  
九十一日 河上管史  
九十二日 二阶堂史  
九十三日 田中柳太史  
九十四日 井山又上  
九十五日 河上管史  
九十六日 二阶堂史  
九十七日 田中柳太史  
九十八日 井山又上  
九十九日 河上管史  
一百日 土方幸长

## 備忘錄

## MEMORANDA

五月二十日	中而口内事	五月九日	同後口去史
" "	田中大内史	" "	武有七先史
" 二十一日	本向元五史	" "	田中富士又史
" 二十二日	山室掌文史	" 二十三日	松薩平先史
六月一日	本向元五史	六月一日	河田嗣行史
" "	田中大内史	" 二日	葦名今文史
五月二十日	武有七先史	" 三日	吉浪長井史
六月一日	松薩平先史	" 四日	妻母美詩史
" 四日	河田嗣行史	" 五日	阿佐引安史
" 五日	布井元五史	" "	段寺教史
" "	工庄壮平史	" "	工庄壮平史
" "	穗積作吉史	" "	亨子生育
" "	幸村忠一史	" "	福田吉繁史
" "	船木七之行史	" 七日	辻村乾次
" "	藤田重曾史	" "	川口寛二史
" 八日	辻村乾史	" 九日	细见仁印史
" "	葦名今文史	" 一〇日	山市志子
" "	山市志子	" "	幸村忠一史
" 九日	坂本敦史	" 一二日	吉田丝姫史
" 十四日	开山久上史	" "	开山久上
" 十五日	吉村葵之行史	" 二十一日	田中大内史
" 二〇日	小橋内清次史	" 二十三日	湯原幹事
" 二二日	川口寛次史	" "	清水介之史
" 二九日	田中大内史	" 二十四日	开山久上

## 備忘錄



## MEMORANDA

吉田清北行史	六月二十四日	吉田清北行史
井汲正行史	" "	田中元治史
田中三郎行史	" "	松村勘定行史
高田丝姫史	" "	田中太行史
吉田丝姫史	二十七日	田中富士三助史
西正次行史	大和三十日	吉田丝姫史
柳田史	七月一日	福田口久
竹中竹史	" 二日	森久史
竹中司史	" "	西行之行史
田中钱代史	" "	小川内太郎史
吉向金兵助史	" 四日	福田史
福田口九史	" 大日	吉田史
吉田史	" 四日	山本守行史
森久史	" 六日	吉村耕五郎史
小川内太郎史	" 十日	吉村史
田中太行史	" "	福田口久
福田口九史	" "	福田史
吉田史	" "	坂井节行史
西行之行史	" 二十一日	河合云之助史
清川行史	" 十二日	吉田丝姫史
田友吉史	" "	田中钱代史
田中政行史	" "	矢作史
吉田丝姫史	" "	行冲史
福田史	" "	福田口九史

備忘錄

## MEMORANDA

五月二十日	中西口支史	五月十九日	田中太郎支史
" "	田中太郎支史	" "	武有七兵史
" 二十一日	本向元五支史	" "	田中富士之助
" 二十二日	山室章工史	" 二十一日	饭藤市兵史
六月一日	本向元五支史	六月一日	河田嗣行秀
" "	田中富士之助	" 二日	草谷今文史
五月二十一日	武有七兵史	" 三日	森浦老吉
六月一日	饭藤市兵史	" 四日	寺井英清
" 二四日	河田嗣行秀	" 十日	阿木利安史
" 五日	有井元美史	" "	段喜敦史
" "	工藤壮平史	" "	工藤壮平史
" "	猪俣壮三史	" "	辛子生宣
" "	幸村忠一史	" "	福田吉繁史
" "	久竹七郎史	" 二四日	近村乾次
" "	饭田寅吉史	" "	川口寛二史
" 八日	近村乾次史	" 二十四日	细贝正印史
" "	草谷今文史	" 二十八日	山市吉子
" "	山市吉子	" "	幸村忠一史
" 八日	坂本敦史	" 二八日	高田丝佐志
" 十四日	开山之上	" "	开山之上
" 十五日	幸村英之助史	" 二十一日	田中太郎史
" 二二日	小林内助次史	" 二十三日	湯浅幹布
" 二二日	川口寛二史	" "	清水介史
" 十九日	田中太郎史	" 二四日	开山之上史

## 備忘錄

## MEMORANDA

五月十八日	吉田清之介史 <small>マサシロ</small>	五月二十四日	吉田清之介史 <small>マサシロ</small>
" 二十三日	井上正義史 <small>イシタケヒコ</small>	" "	田中正昭史 <small>タチハラマサヒコ</small>
" "	田中三雄史 <small>タチハラミツヨウ</small>	" "	松村勘一史 <small>マツムラカンイチ</small>
" 二十四日	高岡絲雄史 <small>タカオシロ</small>	" "	田中太郎史 <small>タチハラタロウ</small>
" 二十七日	高岡絲雄史 <small>タカオシロ</small>	" 二十八日	田中富士之助史 <small>タチハラフジノスケ</small>
" "	西正次史 <small>ニシマサク</small>	六月三日	高岡絲雄史 <small>タカオシロ</small> (電)
" 二十八日	柳田史 <small>ヤナギタ</small>	七月一日	福岡日向史 <small>フクオカヒカリ</small> (電)
" "	竹中竹史 <small>タケウタケ</small>	" 二日	森久史 <small>モリヒサ</small>
" 二十九日	竹中武史 <small>タケウム</small>	" "	西山内史 <small>ニシヤマウ</small>
" "	田中鉄之助史 <small>タチハラテツ</small>	" "	山川内大輔史 <small>サンカワヒタケル</small>
" 三十日	寺向金兵助史 <small>タカヒロ</small>	" 四日	福田史 <small>フクダ</small>
七月一日	福岡日向史 <small>フクオカヒカリ</small> (電)	" 大日	高岡史 <small>タカオ</small> (電)
" "	高岡史 <small>タカオ</small> (電)	" 四日	田中守史 <small>タチハラムサシ</small>
" "	森久史 <small>モリヒサ</small>	" 大日	吉村耕吉史 <small>ヨシムラケンジ</small>
" 二日	小川伸太郎史 <small>コウガタケル</small>	" 十一日	有村史 <small>ヨリムラ</small>
" 三日	田中太郎史 <small>タチハラタロウ</small>	" "	福岡日向史 <small>フクオカヒカリ</small> (電)
" "	福岡日向史 <small>フクオカヒカリ</small> (電)	" "	福田史 <small>フクダ</small>
" 五日	高岡史 <small>タカオ</small> (電)	" "	坂井芳史 <small>ザキイヒロ</small>
" 大日	細次正邦史 <small>タケベシマサハタケ</small>	" 一二日	河合宗治史 <small>カワエイジ</small>
" "	清川信史 <small>セイカワシゲル</small>	" 十三日	高岡絲雄史 <small>タカオシロ</small>
" "	田中鉄之助史 <small>タチハラテツ</small>	" "	田島錦代史 <small>タニシマハナダ</small>
" 六日	高岡絲雄史 <small>タカオシロ</small>	" "	美作史 <small>ミツカ</small>
" 七日	福田史 <small>フクダ</small>	" "	行冲史 <small>ヨウチ</small>

### 備忘錄

## ADDRESSES

Name	Telephone	Residence
七月十四日 四島錦介史	四島錦介史	七月十四日 福島史
" " 神代正義史	神代正義史	" " 福島史
" " 朝田日出史	朝田日出史	" " 神代正義史
" " 高木豊雄史	高木豊雄史	" 十四日 上野洋史
" " 大谷4代二史	大谷4代二史	" 十八日 西正次郎史
" 十四日 岩川内村史	岩川内村史	" " 小曾根史
" " 朝島吉良史	朝島吉良史	" =十一日 河津史
" 十二日 上野洋史	上野洋史	" =十二日 福田史
" +四日 金井敏枝	金井敏枝	" =十二日 重田史
" +四日 福田史	福田史	" " 田中利吉史
" +六日 吉井喜太郎史	吉井喜太郎史	" " 秋山毛利史
" " 田中吉史	田中吉史	" " 信五一大
" " 井山久上	井山久上	" =十二日 井山久上
" 十七日 福田史	福田史	" " 宮脇幸之助史
" 十八日 田中敏史	田中敏史	" " 田中敏史
" " 金作史	金作史	" " 有向元政史
" =十七日 井山久上	井山久上	" " 上野洋史
" " 秋山毛利史	秋山毛利史	" " 土方章史
" =二十一日 四島史	四島史	" " 梶原吉史
" " 田中利吉史	田中利吉史	" " 仁平田史
" =二十二日 吉田絲綸史	吉田絲綸史	" =二十二日 吉田絲綸史
" =二十二日 西正一郎史	西正一郎史	" " 坂本芳史

(138)

## 住 所 錄

## ADDRESSES

	Telephone	Residence
1. 日記帳	河津史介	西中太介一
2. 諸國貿易	坂本牛之助	西中太介一
3. 外國銀行	土方寧次郎	福田史一
4. 銀行取引	田中太介	河津史一
5. 営業部員	福田史一	矢作史一
6. 睡眠便益社	高岡史一	山寺史一
7. 各國貿易	神山久上	若井洋介
8. 金錢出納	前長安次介	福田史一
9. 資料室	森九史	西中太介一
10. 英文書籍	宮島千尋	福田史一
11. 金錢出納	山岸吉之助	白島史一(宣)
12. 金錢出納	藤平敏二郎	井山久上一
13. 金錢出納	柏木正豊	山岸吉之助一
14. 金錢出納	白島史一速	宮島四郎史一
15. 諸國貿易	福田史一	森九史一
16. 日記帳 (I)	河津史一郎	江波毛竹丸
17. 自前年記	土方成美史	坂本寅左衛門
18. 目次	寺村光一	猪俣史士一
19. Tree	橋井明治	金上彦吉史士一
20. 諸國貿易	松吉操	井山久上一
Taxis	川端市五郎	西元重良一

(129)

## ADDRESSES

Name	Telephone	Residence
七〇一〇 四島錦之助		七月十四日 福岡通城史
" " 神代正統		" " 福島史
" " 福田日出		" " 神代正統
" " 佐々木義之助		" 十四日 佐々木史
" " 矢作四代二忠		" 十八日 西正次郎史
" 一一〇 千川内吉之助		" " 小曾根史
" " 福田喜之助		" =+一〇 福津史
" +二〇 木野山邦史		" =+二〇 福田史
" +四〇 金井敏政		" =+二〇 鞍原史
" +四〇 福田史		" " 田中利吉史
" +六〇 吉村邦太郎		" " 佐山吉之助
" " 田中吉史		" " 佐佐木一九
" " 井山久上		" =+二〇 井山久上
" 十六〇 福田史		" " 佐藤安治史
" +八〇 小曾根史		" " 田中錦之助
" " 佐作史		" " 左向元三史
" =+一〇 井山久上		" " 木野山邦史
" " 佐山吉之助		" " 土方章史
" =+一〇 四島史		" " 桑田吉之助
" " 四吉利之助		" " 仁平四史
" =+二〇 亥園絲綱		" =+五〇 亥園通城史
" =+二〇 西正次郎		" " 坂本新史

## ADDRESSES

Name	Telephone	Residence
七〇二〇 田中吉之助		七月二十日 田中吉之助
" " 佐藤安治		" =+五〇 佐藤安治
" " 木野山邦史		" " 木野山邦史
" " 土方章史		" " 土方章史
" " 田中利吉		" =+六〇 田中利吉
" " 福津史		" =+八〇 田中富士三助
" " 井山久上		" =+一〇 井山久上
" " 木野山邦史		" =+二〇 木野山邦史
" " 佐藤安治		" =+三〇 佐藤安治
" " 田中吉之助		" =+四〇 田中吉之助
" " 福田史		" =+五〇 福田史
" " 佐藤安治		" =+六〇 佐藤安治
" " 木野山邦史		" =+七〇 木野山邦史
" " 佐藤安治		" =+八〇 佐藤安治
" " 田中吉之助		" =+九〇 田中吉之助
" " 福津史		" =+一〇 福津史
" " 木野山邦史		" =+二〇 木野山邦史
" " 佐藤安治		" =+三〇 佐藤安治
" " 田中吉之助		" =+四〇 田中吉之助
" " 福津史		" =+五〇 福津史
" " 木野山邦史		" =+六〇 木野山邦史
" " 佐藤安治		" =+七〇 佐藤安治
" " 田中吉之助		" =+八〇 田中吉之助
" " 福津史		" =+九〇 福津史

## ADDRESSES

Name	Telephone	Residence
八月十八日 瑞方晴一史		八月二十八日 田中高士之助
" " 青木长政史		" " 井坂正良史
" 二十二日 井山憲代史		" 久松義信史
" " 布川雄吉史		" " 町合利安史
" " 吉田健次郎史		" 二十日 大西猪之介史
" 二十四日 行会堂政次史		" " 下村玄史
" " 三段昭氏史		" 二一〇 田中大介史
" 二十八日 兼草庵五郎史		" " 内佐藤二史
" 三十日 有里三郎史		" 二一〇 釜建史
" " 稲田史		" 二二七 山田竹造史
" 二十九日 松本博一郎史		" 二三〇 吉井源治史
" 大月二日 朝鮮復興府		" 二四〇 喜田史
" 三日 四島錦路史		" 二四〇 伊庭丈史
" " 稲田史		" 二四〇 田中大介史
" " 肴井津代史		" 二四〇 河口四郎史
" 五日 田中大介史		" 二四〇 内佐藤二史
" " 青田新陽史		" 二四〇 佐々木史
" " 繁次史		" 二四〇 田中大介史
" " 伸史		" 二四〇 工藤社平史
" 六日 伊達翁之助史		" 二四〇 田中高士之助
" 七日 政石生史		" 二四〇 花旗毛利史
" 八日 近藤翠史		" 二四〇 高木徳之助史
" " 伸史		" 二四〇 大西猪之介史
" 八日 伊達翁之助史		" 二四〇 山喜宣之史
" " 伸史		" 二四〇 伊藤徳次史
" 八日 政石生史		" 二四〇 久保典四郎史
" " 山喜宣之史		" 二四〇 三日 三段昭史
" 八日 柳原徳次史		" 二四〇 八日 井岸芳史

住 所 錄

## ADDRESSES

Name	Telephone	Residence
九月十六日 朝次郎經計		九月十八日 井坂正良史
" " 内佐藤二史		" 久松義信史
" " 朝鮮總督社		" 二十日 政石生史
" " 开山見上		" 二十一日 稲田史
" 二十二日 福田史		" 二二七 山田竹造史
" 二十三日 西正次郎史		" 二三〇 吉田史
" 二四〇 三段昭史		" 二四〇 伊庭丈史
" 二四〇 申島史		" 二四〇 田中大介史
" 二四〇 七而猪之助		" 二四〇 河口四郎史
" 二四〇 花房史		" 二四〇 内田氣哉史
" 二四〇 清水穂太郎史		" 二四〇 増田俊二史
" 二四〇 田中氣哉史		" 二四〇 下村玄史
" 二四〇 工藤社平史		" 二四〇 田中高士之助
" 二四〇 三日 三段昭史		" 二四〇 町合利安史
" 二四〇 八日 井岸芳史		" 二四〇 久保典四郎史
" 二四〇 三日 三段昭史		" 二四〇 八日 井岸芳史
" 二四〇 久保典四郎史		" 二四〇 井岸芳史
" 二四〇 井岸芳史		" 二四〇 木澤八郎史

住 所 錄

ADDRESSES

Name	Telephone	Residence
一月二十九日	西村吉代志 中島大吉 野川史 西正次 福田史 工塙社 河合利平 高木政 筒井松治 西正次 花井吉 河合利平 花田吉 内藤吉 古井三 湯崎信 升山又 河合利 朝鶴政 山内吉 内田辰 村八 五 二十一日	十日八日 十日 十三日 .. .. 十四日 .. .. 十五日 .. .. 十六日 .. .. 十七日 .. .. 十八日 .. .. 十九日 .. .. 二十日 .. .. 二十一日 .. .. 二十二日 .. .. 二十三日 .. .. 二十四日 .. .. 二十五日 .. .. 二十六日 .. .. 二十七日 .. .. 二十八日 .. .. 二十九日 .. .. 三十日 .. .. 三十一日 .. .. 三十二日 .. .. 三十三日 .. .. 三十四日 .. .. 三十五日 .. .. 三十六日 .. .. 三十七日 .. .. 三十八日 .. .. 三十九日 .. .. 四十日 .. .. 四十一日 .. .. 四十二日 .. .. 四十三日 .. .. 四十四日 .. .. 四十五日 .. .. 四十六日 .. .. 四十七日 .. .. 四十八日 .. .. 四十九日 .. .. 五十日 .. ..

住 所 緑

市一七  
内丁日  
中央町

旅館

みのや

三國  
電話  
番

廢茶  
止  
旅內  
館湯

有馬屋

一  
電話  
番

## ADDRESSES

Name	Telephone	Residence
六月二十日	西村代次郎	七月八日 山内一峰
" "	中島太郎	十三日 柳原保之助
" 二十一日	野川史	" 内幸三郎
" "	西正次郎	十四日 遠藤幸一郎
" 二十二日	福田史	" 榎田辰光
" 二十三日	工藤社郎	十八日 坂本寅一郎
" "	河合利吉	二十六日 高岡鉄太郎
" 二十四日	高木巧	" 田島錦治郎
" 二十五日	高井松之助	" 金子勘五郎
" 二十七日	西正次郎	二十六日 清水院史
" "	花井吉之助	二十七日 + 沢史
" 二十八日	河合利吉	二十八日 开山久上
" "	花田吉太郎	二十九日 山岸亮介
" 二十九日	内幸三郎	三十日 馬場
" "	古井三義	林文太郎
" 三十日	湯崎信吉	" 高木友治
" "	开山久上	" 中川喜太郎
" "	河合利吉	" 古藤八郎
" "	朝鶴政吉	" 今开司
" 二日	山内一峰	" 晴田信史
" "	内田辰次郎	" 大久保正榮
" 四日	村八郎	" 伊藤義道
" 五日	工次郎	" 村上幸一郎

住 所 錄

## ADDRESSES

七月五日	佐藤市九郎	七月二十七日	近藤洋一郎
" "	高井松之助	" "	高木氏嘉
" 六日	久保豊四郎	" "	森义平
" "	田中富士助	" "	田中道造
" 八日	境幸誠	" "	田中道造
" "	中川喜太郎	二十四日	湯浅二郎
" 十日	高岡鉄太郎	" "	永山嘉一郎
" "	河内四郎	" "	鶴賀清之
" 十四日	寺野清史	二十七日	寺野清史
" "	柳原信次	" "	花園信次
" "	西正次郎	" "	坂本敏也
" 十五日	岸田史	" "	久森吉次
" 十八日	吉田忠史	" "	吉田忠史
" 二十日	時田信史	" "	高田史
" 二十一日	开山久上	" "	田中敏二郎
" "	田中道二郎	" "	内友人
" 二十二日	大久保政義	" "	周村代次郎
" "	野川史	" "	花園芳史
" 二十三日	三浦義道	" "	大竹虎雄
" 二十四日	永山嘉一郎	二十八日	高木義道
" "	近藤洋一郎	" "	鶴賀清之
" "	遠藤誠	二十九日	鶴賀清之
" "	中川喜太郎	" "	坂本敏也
" 二十六日	古藤八郎	" "	佐竹健造

## ADDRESSES

Name	T	十一月二十日 林慶太守史	十一月二十一日 五山亮一丸
大刀 = + +	147	" " 宮本友二守史	" " 今井武將史
" "	中里	" = + + 福田史	+ + - + + 齋藤義重
" = + +	野川	" .. 中村寅之	" 三日 岩谷健造史
" "	西正	" = + + 佐藤幸次史	" " 大庭政義史
" = + +	福	" = + + 今井武將史	" .. 飯井教授
" = + +	工寺	" .. 長山義平史	" " 河内利吉史
" "	何	" = + + 幸村吉兵衛史	" " + 鳥取史
" = + +	高木	" .. 美濃高倉太史	" " 工藤主人
" = + +	箭	" = + + 佐伯保助史	" " 薮田久祐史
" = + +	西花	" .. 薮田久平史	" " 丰田延吉史
" = + +	河花	- + - + 今井武將史	" " 墓江四一史
" "	内	" .. 佐久芳介史	" " 木里忠房史
" "	右	" .. 佐久他足史	" = + + 尾井達助史
+ + - +	陽	" .. 畠柳氏義史	" + + 下村元史
" "	升	" = + + 伊藤史	" .. 薮田辰吉史
" "	行	" = + + 佐竹史	" + + 田代民史
" "	朝年	" .. 四島史	" + + + 伊藤史
" = +	山本	" = + + 稲至敏工史	" .. 佐藤節史
" "	内	" .. 吉村亮二守史	" + + + 久藤史
" = +	利	" .. 薮田久平史	" + + + 薮田久祐史
" = +	五	" .. 大	" .. 大久保正義史
" "	久	" .. 福田史	" .. 伊藤賀吉史
" "	久	" .. 大久保正義史	" .. 久保主二郎史

## ADDRESSES

十一月六日	不里史道史列	十一月十七日	吉村茂之史~
" "	二等堂史列	" "	藤平敏之史~
" "	河内判安史列	" "	是建史~
" "	河内四户史列	" "	高田丝娘史~
" "	水科史列	" "	十八日 宝鸟御用史~
七日	淡井史列	" "	佐田新之助史~
" "	青田耕作史列	" "	柳田良史~
" "	十岛任左史列	" "	土方成美史~
" "	武田大助史列	" "	玉川殿太郎史~
十四日	水科史列	" "	武田大助史~
" "	筒井史列	" "	二等堂史~
" "	佐竹史列	" "	河内四户史~
" "	柳田史列	二十日	春吉原史~
" "	土方成美史列	" "	魏桂东元史~
" "	末山殿太郎史列	二十一日	不里勇史~
" "	奉松勘定史列	" "	若狭久史~
" "	藤原兼治史列	" "	坂本敏史~
" "	彦田久史列	" "	河内判安史~
" "	佐巴新之助史列	二十二日	柳田明神史~
" "	高田新之助史列	" "	福田史~
" "	久保之二郎史列	二十三日	横井政转史~
" "	若狭义之助史列	" "	田中富士之助史~
" "	不里勇史列	" "	春吉原史~
" "	牛越源之助史列	" "	幸田史~

## ADDRESSES

Name	T	Address
太刀 = +10	四	+ - 1 + 7 + 10 宝集酒男史
" "		" = + 10 稲吉故夫
" "		" " 銀鏡寺主夫
" "	牛	" = + 10 水利夫
" "	野	" " 西行山中夫
" "	西	" = + 10 玉理均平夫
" "	福	" " 高世仙太郎
" "	二	" = + 10 岩本喜正夫
" "	何	" = + 10 司善室二夫
" "	高	" " 中富猪樂中
" "	筋	" = + 10 福田夫
" "	面	" = + 10 福田夫
" "	花	" = + 10 久保七之助夫
" "	河	" " 小村夫
" "	若	" = + 10 高重但丁夫
" "	古	" = + 10 佐野大助夫
" +10 - 10	四	+ - 1 + 10 福田夫
" "	开	" = + 10 清柳政太郎夫
" "	行	" " 大平洋平夫
" "	朝	" = + 10 大空平治夫
" "	山	" = + 10 佐助一郎
" "	内	" = + 10 二郎夫人
" "	元	" = + 10 小村夫
" "		" = + 10 福田惠

## ADDRESSES

+ - 1 + 7 + 10 河田翁中夫	+ - 1 + 7 + 10 本善夫
" = + 10 开山久工	" " 清川庄四郎
" = + 10 大田佐太郎	" " 鹿木經夫
" = + 10 植田夫	" " 佐野夫
" = + 10 田中高士郎	" " 五郎
" = + 10 長田清夫	" " 長田夫
" = + 10 本山久	" " 本山夫
" = + 10 佐藤清	" " 佐藤清
" = + 10 佐藤清	" " 佐藤清
" = + 10 佐藤清	" " 佐藤清

## ADDRESSES

Name

七八一〇 14

" "

" 二十一日

" "

" 二十二日

" 二十三日

" "

" 二十四日

" 二十五日

" 二十六日

" "

" 二十八日

" "

" 二十九日

" "

" 三十日

" 一月一日

" "

" "

" "

" "

" "

" 五日

## ADDRESSES

Name

Telephone

Residence

住 所 錄

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Jan. 24	信院 付托公	177.370	
	明治事大手料	5.00	
24	清水大口返	8.00	
	52.00		
24	旅費		
<hr/>			
<u>旅費△</u>			
	電波料	1.85	
	レーベ他費物	8.00	
	洋服	40.00	
27	下宿料	10.43	
28	内司店諸費	5.26	
	内司店雜費	5.00	
29	" 駅食	7.83	
	升火上一	5.00	
	地點費	3.03	
29-1	旅費△	35.00	
	上人△	5.00	
4	車費一		15.00

月 日 摘 要 受 拂

2) (144)

△ +二月二十六日付在支 160.00 借入二月八日返却

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Jan. 15	手取料		24.61
24	上人一 60		110.00
21	車 5		
22-24	竹子却手		9.80
"	竹子並木等代支 9.00 4.90-24.61		13.90
24	一本瓦等賃 23.32		2.00
27	田中富士山 5.00		
28	千鶴夫一礼		5.00
"	上人一 50		
24	電車一回		.95
21	寺庄市役所貢金 10.00		
"	保養一日		2.12

月 日 摘 要 受 拂

金 錢 出 納 表

(14)

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Feb.	信託	177.37	
	旅行開支	5.00	
1	電車四數二十回		.95
3	便箋東一紙		3.40
9	車一		10.00
"	車上一		10.00
"	電車二十回		1.40
10	Vermuth一瓶		1.50
23	Oatmeal		.93
"	英太板及漆器各物		.50

月 日 摘 要 受 振

金 錢 出 納 表

(46)

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
23	十中へ心は及		1.00
"	高音共高音=4人		.65
"	車一		5.00
			1.70
			1.80
			.95
			2.50
			5.00
			.00
			.93
			.36

吉 よし

鹿 か

善 よし

郎 う

三菱製鐵株式會社

(14)

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Feb.	信局	177.37	
	设计费	5.00	
1	電車四數二十四		.95
3	收銀車一元		3.40
9	車一		10.00
"	車二一		10.00
"	電車二十四		1.40
10	Vermouth一瓶		1.50
23	Oatmeal		.93
"	英大公司收銀器		.50

月 日 摘 要 受 挪

金 錢 出 納 表

(46)

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
23	士大心收銀		1.00
"	高音樂音譜=4L		.65
"	車一		5.00
"	Vermuth		1.70
24	60+35		
25	高音樂音譜=6元一塊		1.80
24	電車二十四		.95
"	洗車費		2.50
26	四中收31+		5.00
27	木杆收銀費		12.00
28	辦公室費 9.74-3.81		5.93
"	李平生 2.12 7.24		9.36
21			

月 日 摘 要 受 挪

金 錢 出 納 表

(14)

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
May 1	售险	177.37	
	住4号仓库领料	4.00	
5	中央公局社	20.00	
12	支票存入	1.80	
21	收4号大	5.00	
"	“ 遣使费	10.00	
1	支票二十圆	.95	
"	~1~71	1.55	
4	Oatmeal	.58	
9	支票二十圆	.95	
"	吉平生年~372(3/15~6/14)	3.70	
8	行水费	24.61	
13	吉平生年~372(3/15~6/14)	2.52	
22	开山久上一	5.00	
25	吉一	5.00	
"	田上一 60 55	.95	
16	支票二十圆	5.00	
29	高文~372	.50	
"	士德~372	5.00	
"	日本高士工场主~372	9.00	
18	山西支款区大炮		

月

日

金 錢 出 納 表

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
21	领回大费~5分		4.00
"	モートル~5分		2.00
"	王开英柴哈税		3.00
21	支票计四		1.40
"	Vermash 及木~1元		2.13
"	士德避川费		3.20
"	吉平生年 7.75		9.87
"	社会年会费		2.58
"	吉平年社会费		.60

月 日

金 錢 出 納 表

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
April.	傳點	177.37	
	支料賃金	5.00	
	販賣		
	經理調查款	180.00	
8	母一		5.00
.	妻一		5.00
-	斗上ヨリ一		6.00
"	手入一		.50
9	取包袋一穿時		.50
9	取包袋一袋		2.00
"	署毛皮一元 5.54		6.54
11	小利史一桶半代		1.20
9-11	小田至山費		21.70
	内、氣球二疊 3.80		
	茶一		3.00
	善生錢掛 5.58		
	女中一		1.00

月

月 日

摘要

受

拂

246)

4

金 錢 出 納 表

(150)

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
12	電車二十四		.95
17	オートモール		.55
19	547, 入年金附金四		4.89
20	レーカー・レンタモーター		3.50
"	烟灰本及煙灰盒		2.00
"	中而收音機及收音機		2.00
25	丹上一 65		115.00
"	主一		5.00
27	产毛皮一箱物		5.00
"	日本育才文化院		5.00
"	ナカシマヤ一		3.50
"	電車二十四		.95
29	洋行裏金入費		2.00
30	主土屋費		1.00
"	牛生率 9.28-4.81		4.57
"	牛生率		2.12
"	牛生率-利息半年分		7.60

月

月 日

摘要

受

拂

金 錢 出 納 表

(151)

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
mai	傳燈 酒	177. 37	
5	江車城支氣寄附	10. 00	
	... 次月費	1. 50	
7	江車城支氣寄附	10. 00	
12	江相良~江子半子	7. 60	
17	Somhart 三日正飲	.80	
20	江城李代	3. 00	
23	母工~60	115. 00	
..	妻~	5. 00	
..	香子2+四	1. 40	
..	清小丸り気物	4. 00	
27	田中高士运动会~	5. 00	
31	夏物	1. 65	
30	卫生金	9. 74	
..	辛生年 2.12	9. 36	
..	2人用被費	2. 50	

月

月 日

金 錢 出 納 表

(152)

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
June	傳燈 酒	191. 12	
4	達壁		.50
..	同上		.95
10	辛生年~312		2. 52
	江城1月会支		.25
24	母工~ <sup>60</sup> <sub>55</sub>		
..	妻~		5. 00
26	江城		4. 50
..	二+四		.95
..	+1次へ心付		.50
27	田中氏~312		5. 00
30	辛生年 2.12 7. 75		9. 87
..	2人用被費		2. 50

月 日

金 錢 出 納 表

(153)

246)

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
July 1	修繕	193.88	
	田代幸太平物	10.80	
	修理	50.-	
2	電車二十四		.95
"	ナハル		.65
4	加工有史吊燈	2.00	
5	ナナニ		1.00
6	電車二十四		.95
7	電動車及空氣費		1.00
"	新設室費(付)		1.00
7	ナナニ		2.20
"	電燈		.65
5	電動車及空氣費		2.50
11	ナナニ		1.20
"	Rudkin 電燈		1.40
13	田上一益(電)ト		6.00
"	電車二十四		.95
20	電動車及空氣費		.25

月

日

摘要

受

拂

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
24	ナ～ 60		115.00
"	ナ		5.00
"	新設室費(付)		5.00
"	ナナニ		1.00
25	夏服		24.00
28	田中氏～ナナ		5.00
"	ナ～ナ		2.50
"	保険年子		2.12
"	“ 第一		9.38
"	名刺		.67
29	ナ～ナセナセ		6.15

月 日

摘要

受

拂

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Aug. 24	傳記	193.88	
27	經理	50 -	
7	福圓公司賬目	350.00	
20	大慶公司賬目	40.375	
18	清溪公司賬目	60.00	
<u>九月一至廿一</u>			
July 26	麻袋	4.50	
July 21	二等竹子 27 箱	18.00	
"	壹盒(正共)	2.25	
"	夕尼	2.05	
Aug. 1	朝食	.75	
"	公司總計	1.50	
"	散盤	.25	
"	沙子一袋	.50	
7	油錢收入	3.50	
8	米屋拂	33.57	
"	米袋	20.00	
"	豆油	10.00	
"	大米	5.00	
"	自動車修理費	2.00	
"	平至村	10.00	

月 日

金 錢 出 納 表

(46) (156)

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Aug. 10	使沙車票 = 14.87	14.87	
"	急小費	1.50	
"	辦公及急小費	4.00	
"	夕尼	.85	
11	山陽本社車票	3.50	
"	"	1.80	
"	入帳	.20	
"	朝食	1.00	
"	電燈	.20	
"	諸土稅	2.23	
"	壹盒	1.85	
"	夕尼	2.40	
12	朝食	.39	
"	壹盒	1.70	
<u>合計</u>		<u>155.00</u>	

月 日 摘 要 受 拂

金 錢 出 納 表

(157)

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid	Date	Remarks	Received	Paid
<u>Any</u>	<u>内道川費</u>				<u>内道川</u>		
8/14 - 8/19					伊達氏代人四人..	710.00	
東京到札理27.					松林馬丁..	5.00	
宿費用四人					大正馬丁..	5. -	
合計款1件合計 12.765					伊達氏代人..	50. -	
8/19 - 23					加川吉代..	10. -	
北門一青森27.					喜屋井代三..	15. -	
宿費用1件合計 52.95					青森吉代四人..	8. -	
	<u>正地支代料費</u>						
	合計 125.34						
月 日	摘要	受	拂	月 日	摘要	受	拂

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Aug.			
28	田上一		115.00
"	田上一		5.00
"	妻一 10		15.00
"	みよまつ一		5.00
"	保険第一相互		9.74
"	保険第一相互 7.24		9.36
"	保険第一相互 2.12		
"	2人用賃		5.00
"	青峰医師へ 25.25		5.25
25	江島		17.00
29	妻の食費		4.60
28	田中氏へ 21.7		5.00
26	電車二十四		9.5
"	一ルスト一筋		2.30
"	時計領收		1.00
"	仙台へ		1.00
13	空手丸		1.45
"	時計紐		.30
30	Muk. Bank		1.81
9	开山婦立へ		10.00
12	一郎へ 4.50		4.50
月 日	摘要	受	拂

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Aug.	四日茶化支		.80
30			
月 日	摘要	受	拂

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Sept 2	東京市行支票六九	30. 00	
18	同上	2. 70	
25	售出 烟叶	192. 88	
28	共计烟气支票	6. 00	
4	物主东支及所耗 壹元八角零		8. 0
11.	生革等報六角		2. 06
"	希子生气一元二		1. 80
19	以上去人		2. 52
20	是文理风等		1. 30
5-9	山田至山费		2. 00
25	以上一元		37. 17
"	事一		120. 00
26	行支票		5. 06
"	毛车二十一		29. 21
26	Wally Shultz +17. -		1. 40
"			1. 05
			.50

月

日

摘要

受

拂

46

(162)

金 錢 出 納 表

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
27	四中市行支票		5. 00
30	希子生气 7. 75 2. 12		9. 88
"	以上一元		2. 50
"	外支代心		4. 00
"	共计烟气		25

月

日

摘要

受

拂

46

(163)

金 錢 出 納 表

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Oct 28	付現	190.88	
	29		
3	工次費一輛	5.00	
2	電車二十回	.95	
6	星生支一月生活費	3.17	
12	24個大款	1.50	
"	收車用	.50	
14	レバーワーク	3.45	
15	米	.50	
16	電車二十回	.95	
"	共计生活費	.60	
18	主士合費	1.00	
"	計123元生活費	1.00	
23	四工一	12.00	
"	車一	5.00	
27	四工一	5.00	
	Mahenbael	1.70	
月 日	摘要	受	拂

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Oct 28	付車費	3.	
"	进入主十次	.50	
"	電車二十回	.95	
"	レバーワーク	2.50	
29	主生支一月	7.60	
"	主生支	2.12	
"	共计	.25	
月 日	摘要	受	拂

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Nov 22	汽球	193.88	
2.	高平民权社款物		5.00
4	高申二十四		.95
.	三生年保材料		9.38
11	租车费及车		6.00
"	享气机		5.00
12	收气瓶及气		1.00
"	租车费及车		.75
13	三生会~利子		7.60
15	红利~万数		1.44
"	社会政策三生会九费		2.00
18	高申二十四		.95
23	5-9-1凯		1.35
25	新月社		29.31
"	母上~		120.00
"	五一		5.00

月 日

摘要

受

拂

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Nov. 26	高申二十四		.95
28	美国~Schindler 装机		5.00
(12. 5)	四中元~312		5.00
30	12-12日购、合机		2.50
"	三生年 2.12 7.24		9.36

月 日

摘要

受

拂

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
18.	接待	193.88	
	經理	70.00	
18	內閣設計局支向手書	300.00	
"	郵局調査手書	300.00	
27	七五二	300.00	
"	"	200.00	
"	收: 青島黃浦支局 車票等 費用 " " 及 代辦	150.00	5.00
	郵局		10.00
8	電車二十回		.95
7	年記二冊		1.10
10	衛生年一冊		2.52
"	河合金二尺織物		3.00
"	巾革袋		1.50
"	電車二十回		.95
18	水内一回+内航		70.00
20	帽子		5.30
"	手袋		3.60
"	ニヤツ		1.70
"	マルツ付		3.40
23	橫濱中越販入社		3.00
26	口人月光六月費		1.80
	摘要	受	拂

金錢出納表

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
18. 27	青島医師一社 20.00 二二 款式分擔	22.95	
"	生氣保險 2.75	2.50	
20	統計報告	7.87	
24	統計局へ心付	.25	
"	ハリーハテ平分擔	5.00	
"	毛衣中へ心付	2.00	
26	母上一	1.00	
"	喜一 5	140.00	
27	研究室費 特別心付	10.00	
"	一月省分擔	10.00	
28	食食分擔	1.00	
"	電車二十回	3.00	
"	カバン	.95	
"	かつら	7.30	
"	仁葉	1.65	
"	月島下埠心付	.60	
"	大正金ニヤツ(神内一回)	2.00	
"	色金ニヤ	17.60	
"	革う五万枚	.90	
29	革う五万枚	6.50	
"	市割切等五枚	5.00	
"	革革ニヤ	1.50	
	摘要	受	拂

金錢出納表

## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid
Aug. 29	養牛行り気		6.00
"	28日空心付		1.30
30	田中富士地主		
	支店往来料	305.00	
31	川口区へ支店往来料	10.00	
"	伊二一	10.00	
"	支一	2.00	
"	27日支拂	2.00	
"	28日支拂	2.25	

月 日 摘 要 受 拂

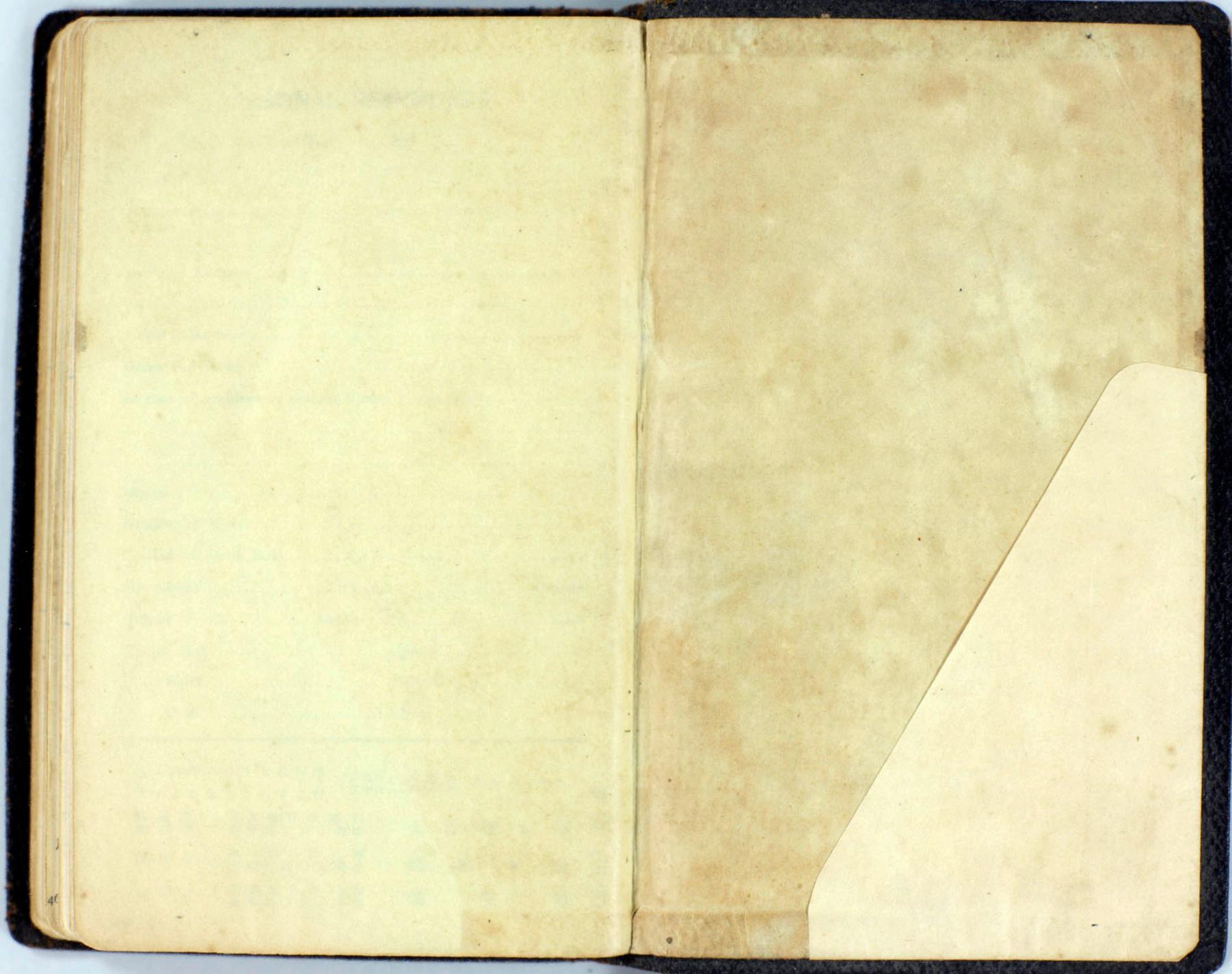
金 錢 出 納 表

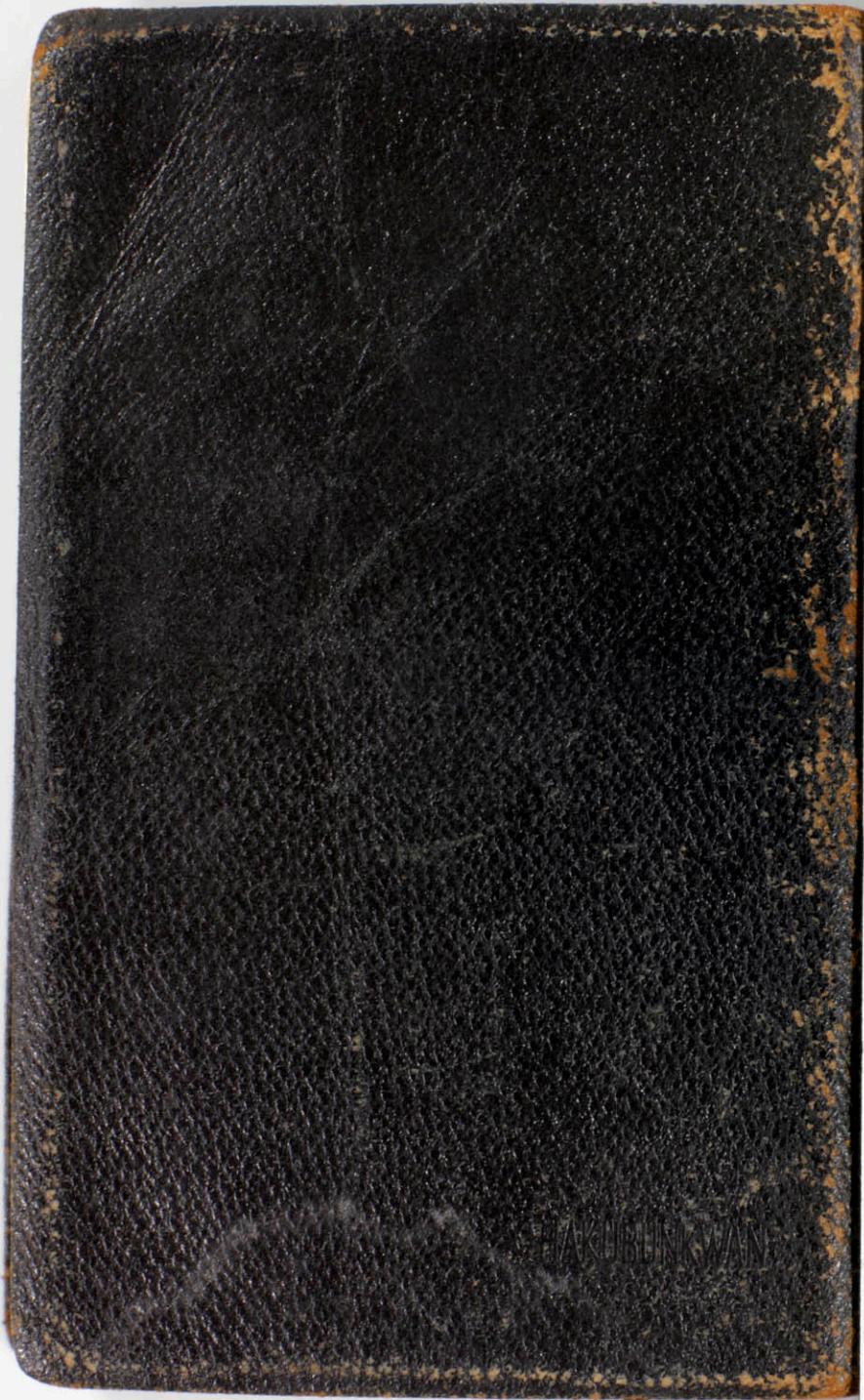
## CASH NOTES

Date	Remarks	Received	Paid

月 日 摘 要 受 拂

金 錢 出 納 表





鹽原温泉

内湯旅館  
代茶拜辭

滿壽屋

電話話原  
番一番百

奉仕  
不要席料  
上料宿御  
等賄付食二  
均圓三付一  
長帶在任意  
御相談に應す  
電話原鹽

左右五

内  
設  
備  
切  
湯  
ありの  
湯

# 稻荷屋

電  
圓三六  
話

津會

指  
遞  
信  
定旅館  
茶代廢止

# 大阪屋旅館

電  
九三〇  
話  
五七五

溫山

弱鹽類泉  
飲泉設備アリ

新

電話(東山長三番)

瀧

東

廢茶代

旅館湯

高橋館

電話十四番

旅館廣告●鹽原溫泉、常磐線、東北本線、飯坂溫泉（順序不同）



大正六  
Taisi  
精神名言  
Treatment  
自前年  
日記 (I)  
体质  
金錢出米  
去年度  
英文日語  
簡單文  
外國貿易  
各國度  
郵便法  
外國郵便  
印紙稅  
諸稅類  
徵兵器具  
寄賃法  
日記帳

市一七  
丁日  
内中央  
館旅

みのや

三長  
五番  
電話

廢茶代  
旅内  
館湯

有馬屋

一電  
話番

卷之三

吉  
よ  
し

鹿  
か

善  
よ  
し

郎  
ら  
う

三 菱 製 鐵 株 式 會 社

210 (C)  
X 13.01  
52 40 ( $\frac{4}{0.05+0.05}$ )  
(X 20.00 + 8% 2) + 10  
① 15.00  
↓  
入  
210 13.01  
20.00 } 289.27  
50.00 }

入 7.20

15.00

+ 16.00 5.00

52 24.61

ad + 14.75 3.98

83.01

7.20

75.81

-15.00

ad 60.81

四書五經 墓句、陽和、白、伊、佛、南、東

孟子、論語、孝子傳、公羊傳、

集韻

詩經  
賦工修辭